

## 2 火災感知器の配置に係るもの

### 2-1 火災区域又は火災区画の火災感知器の設置個数について

火災感知器の選定においては、設置場所に対応する適切な火災感知器の種類を火災防護に関する説明書4.2(1)b.項に示すとおり選定する設計とする。火災感知器の取付方法や設置個数については、消防法施行規則第23条第4項に基づき設置する設計を基本とする。

また、火災感知器の種類や設置に関する技術的な部分については、消防設備士の確認を受け、消防法施行規則に則り設置する設計を基本とする。

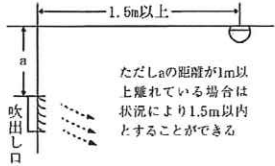
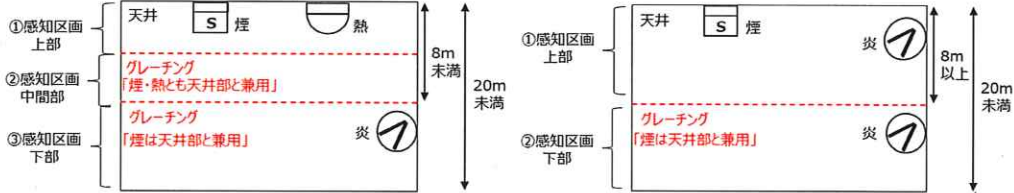
上記を踏まえた火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数例について、第2-1-1表に示す。なお、補足説明資料2-1においては、放射線量が高い場所を含むエリアを「高放射線エリア」とする。

火災感知器の配置設計にあたり、消防法施行規則第23条第4項に基づいた個数を「必要数」欄に記載し、消防法施行規則第23条第4項に基づき設置するものは「消防法適合確認」欄に「○」を付与するものとする。ただし、配置図の作成上特記すべき事項、自動火災報知設備工事基準書（日本火災報知機工業会出版）に基づき設計を行ったもの及び放射線量が高い場所を含むエリア等において個別の設計を行ったものは「消防法適合確認」欄に第2-1-1表の凡例に記載するものとする。

なお、自動火災報知設備工事基準書は、消防法施行令第32条に基づき各自治体の消防組織が感知器の施工方法や運用基準等を定める上で、消防法施行規則を補完するものとして一般的に用いられているものである。また、消防庁の通知文書（昭和57.6.7消防予第132号）において、感知面積が小区画の場合は自動火災報知設備工事基準書を参照する旨の記載があることを確認している。

第2-1-1表 「消防法適合確認」欄 凡例一覧

凡例	凡例理由																															
A : 煙感知器	<p>はり等の深さが0.6m以上1m未満で、図2-3-108(a)、(b)のように小区画が連続している場合は、表2-3-15に示す面積の範囲内ごとに同一感知区域とすることができる。ただし、表に示す面積の範囲内で、かつ、感知器を設置した区画に他の区画が接していること。</p> <p>また、0.6m以上1m未満のはり等によって区画された10m<sup>2</sup>以下の小区画が1つ隣接している場合は、当該小区画を含めて同一感知区域とすることができる。この場合の感知器は小区画に近接するように設けること。なお、小区画を含めた合計面積は、感知器の種別によって定められている感知面積の範囲内であること。</p> <div style="text-align: center;"> <p>0.6~1m未満のはり等</p> <p>(a) (b)</p> <p>図2-3-108</p> </div> <p>表2-3-15</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">感知器種別</th> <th rowspan="2">取付け面の高さ</th> <th colspan="4">感知面積の合計 (m<sup>2</sup>)</th> </tr> <tr> <th>4m未満</th> <th>4m以上 8m未満</th> <th>8m以上 15m未満</th> <th>15m以上 20m未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1種</td> <td></td> <td>60</td> <td>60</td> <td>40</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>2種</td> <td></td> <td>60</td> <td>60</td> <td>40</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3種</td> <td></td> <td>20</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>引用元：日本火災報知機工業会 自動火災報知設備工事基準書</p>	感知器種別	取付け面の高さ	感知面積の合計 (m <sup>2</sup> )				4m未満	4m以上 8m未満	8m以上 15m未満	15m以上 20m未満	1種		60	60	40	40	2種		60	60	40		3種		20						
感知器種別	取付け面の高さ			感知面積の合計 (m <sup>2</sup> )																												
		4m未満	4m以上 8m未満	8m以上 15m未満	15m以上 20m未満																											
1種		60	60	40	40																											
2種		60	60	40																												
3種		20																														
B : 熱感知器	<p>はり等の深さが0.4m以上1m未満で小区画が連続している場合は、表2-3-9に示す面積の範囲内ごとに同一の感知区域とすることができる。この場合、図2-3-32のように、各区画は感知器を設置した区画に隣接していなければならない。</p> <p>また、0.4m以上1m未満のはり等によって区画された5m<sup>2</sup>以下の小区画が1つ隣接している場合は、当該小区画を含めて同一感知区域とすることができる。この場合、感知器は小区画に近接するように設けること。なお、小区画を加えた合計面積は、感知器の種別によって定められている感知面積の範囲内であること。</p> <div style="text-align: center;"> <p>0.4~1m未満のはり等</p> <p>合計で表2-3-9の面積の範囲内であること。</p> <p>図2-3-32</p> </div> <p>表2-3-9</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">感知器種別</th> <th rowspan="2">感知区域構造</th> <th colspan="2">合計面積</th> </tr> <tr> <th>耐火</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">差動式スポット型</td> <td>1種</td> <td>20m<sup>2</sup></td> <td>15m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>2種</td> <td>15m<sup>2</sup></td> <td>10m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">補償式スポット型</td> <td>1種</td> <td>20m<sup>2</sup></td> <td>15m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>2種</td> <td>15m<sup>2</sup></td> <td>10m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">定温式スポット型</td> <td>特種</td> <td>15m<sup>2</sup></td> <td>10m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>1種</td> <td>13m<sup>2</sup></td> <td>8m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>熱アナログ式スポット型</td> <td></td> <td>15m<sup>2</sup></td> <td>10m<sup>2</sup></td> </tr> </tbody> </table> <p>引用元：日本火災報知機工業会 自動火災報知設備工事基準書</p>	感知器種別	感知区域構造	合計面積		耐火	その他	差動式スポット型	1種	20m <sup>2</sup>	15m <sup>2</sup>	2種	15m <sup>2</sup>	10m <sup>2</sup>	補償式スポット型	1種	20m <sup>2</sup>	15m <sup>2</sup>	2種	15m <sup>2</sup>	10m <sup>2</sup>	定温式スポット型	特種	15m <sup>2</sup>	10m <sup>2</sup>	1種	13m <sup>2</sup>	8m <sup>2</sup>	熱アナログ式スポット型		15m <sup>2</sup>	10m <sup>2</sup>
感知器種別	感知区域構造			合計面積																												
		耐火	その他																													
差動式スポット型	1種	20m <sup>2</sup>	15m <sup>2</sup>																													
	2種	15m <sup>2</sup>	10m <sup>2</sup>																													
補償式スポット型	1種	20m <sup>2</sup>	15m <sup>2</sup>																													
	2種	15m <sup>2</sup>	10m <sup>2</sup>																													
定温式スポット型	特種	15m <sup>2</sup>	10m <sup>2</sup>																													
	1種	13m <sup>2</sup>	8m <sup>2</sup>																													
熱アナログ式スポット型		15m <sup>2</sup>	10m <sup>2</sup>																													

凡例	凡例理由
C : 煙感知器	感知器配置を明確にするため、感知器サイズを大きく記載していることから干渉しているが、現場は「壁面」「0.6m以上の梁」からは0.6m以上の離隔が確保されている。また、吹き出し口から1.5m以上の離隔が確保されているため、消防法施行規則第23条第4項に基づく設計である。
D : 熱感知器	感知器配置を明確にするため、感知器サイズを大きく記載していることから干渉しているが、吹き出し口から1.5m以上の離隔が確保されているため、消防法施行規則第23条第4項に基づく設計である。
E : 熱感知器	<p>吹き出し口から感知器の鉛直方向距離（下図 a）は1m以上確保されており、1.5m以内でも問題ない。</p>  <p>ただしaの距離が1m以上と離れている場合は状況により1.5m以内とすることができる</p> <p>引用元：日本火災報知機工業会 自動火災報知設備工事基準書</p>
F : 煙、熱感知器	欠番
G : 煙、熱、炎感知器	<p>床面から天井高さが8m以上20m未満のエリア（放射線量が高い場所を含むエリアを除く）にグレーチング床が設置されている場合、グレーチングの上部と下部で感知区画を細分化し、消防法施行規則第23条第4項に基づき、以下のとおり感知器を設置する。</p> <p>①グレーチング上部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・煙感知器を消防法施行規則第23条第4項に基づき天井面に設置する。</li> <li>・熱感知器又は炎感知器を消防法施行規則第23条第4項に基づき設置する。</li> </ul> <p>②グレーチング下部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・煙感知器は上記①のグレーチング上部の天井面に設置する煙感知器と兼用する。</li> <li>・炎感知器を消防法施行規則第23条第4項に基づき設置する。</li> </ul>  <p>なお、グレーチング床が設置されている放射線量が高い場所を含むエリア、床面から天井高さが20m以上のエリアの感知器設計については、それぞれI、Jに記載する。</p>



凡例	凡例理由
H： 煙、 熱、 炎感 知器	<p>水蒸気が多量に滞留するシャワー室は、消防法施行規則では煙感知器及び炎感知器の設置に適さないエリアであることから、以下の設計とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1種類目の感知器として、防水型の熱感知器を消防法施行規則第23条第4項に基づき設置する。</li> <li>・ 2種類目の感知器として、煙感知器を保安水準②を<b>確保</b>するよう同一火災区画内の隣接エリアのシャワー室入口扉付近に設置する。</li> </ul>
I： 煙、 熱感 知器	<p>放射線量が高い場所を含むエリアは、以下の設計とする。</p> <p>(ケース1：脱塩塔室、使用済樹脂貯蔵タンク室)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1種類目の感知器として、煙感知器を保安水準①を<b>確保</b>するようエリア内とほぼ同等の環境となる排気ダクト内に設置する。</li> <li>・ 2種類目の感知器として、熱感知器を保安水準①を<b>確保</b>するようエリア内とほぼ同等の環境となる排気ダクト内に設置する。</li> </ul> <p>(ケース2：原子炉格納容器ループ室及び加圧器室<b>上部</b>)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1種類目の感知器として、グレーチング面に設置する煙感知器を保安水準①を<b>確保</b>するよう感知器1個あたりの感知面積を天井面に設置する場合の半分と見積もり、床面積に対して必要個数の感知器を設置する。</li> <li>・ 2種類目の感知器として、グレーチング面に設置する熱感知器を保安水準①を<b>確保</b>するよう感知器1個あたりの感知面積を天井面に設置する場合の半分と見積もり、床面積に対して必要個数の感知器を設置する。</li> </ul> <div data-bbox="574 1355 1165 1601" style="text-align: center;"> </div> <p>※1：エリア内に放射線量が高い場所で使用可能なアナログ式でない熱感知器を設置し、アナログ式の煙検知器をエリア内の放射線量が低い場所に設置  ※2：感知器1個あたりの感知面積を天井面に設置する場合の半分と見積もり、床面積に対して必要個数を設置</p> <p>(ケース3：炉内計装用シンプル配管室)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1種類目の感知器として、熱感知器を保安水準①を確保するようエリア内に設置する。</li> <li>・ 2種類目の感知器として、煙感知器は保安水準②を満足するよう同一火災区画内の隣接エリアの煙感知器と兼用する。</li> </ul>



凡例	凡例理由
J： 煙、 熱、 炎感 知器	<p>天井高さが床面から 20m 以上のエリア（高天井エリア）は、以下の設計とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1 種類目の感知器として、炎感知器を消防法施行規則第 23 条第 4 項に基づき設置する。</li> <li>・ 2 種類目の感知器として、煙感知器又は熱感知器（原子炉格納容器のオペレーティングフロアにおいては、煙感知器及び熱感知器）を保安水準②を確保するよう発火源となり得る電気盤の直上に支持鋼材（グレーチングのような開口部はない）を使用して設置する。</li> </ul>
K： 熱、 炎感 知器	<p>消防法施行規則適用対象外の屋外エリアは、以下の設計とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1 種類目の感知器として、炎感知器を保安水準②を確保するようエリア内又はエリア近傍に設置する。</li> <li>・ 2 種類目の感知器として、熱感知器又は熱サーモカメラを保安水準②を確保するようエリア内又はエリア近傍に設置する。</li> </ul>
L： 煙、 熱感 知器	<p>海水管トンネルエリアのうちケーブル布設エリアは、消防法施行規則第 23 条第 4 項に基づきアナログ式の煙感知器及びアナログ式の熱感知器と同等の機能を有する光ファイバーケーブルを設置する設計とする。</p>
M： 熱、 炎感 知器	<p>燃料油貯蔵タンク及び重油タンクエリアは、消防法施行規則第 23 条第 4 項に基づき、アナログ式でない防爆型の熱感知器及びアナログ式でない防爆型の炎感知器を設置する設計とする。</p>
N： 煙、 熱、 炎感 知器	<p>燃料取替用水ピットエリア及び復水ピットエリアは、ピットの側面と底面は金属で覆われており、ピット内は水で満たされていること及び可燃物を置かず発火源がないことから、火災が発生するおそれはなく、火災感知器を設置しない設計とする。</p>

第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (1/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域 (区画) 名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考
							煙感知器					熱感知器					炎感知器					
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	
	海水管室 (4号機)	1	4		2.4	82.9	1	1	0	0	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		2	4		2.4	128	1	2	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		3	4		2.4	117.2	1	1	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						3	4	0	0	—	6	2	0	4	—	0	0	0	0	—
	原子炉補機冷却水ポン プ室 (4号機)	1-1	4		1.7	195.1	1	0	0	1	G	1	1	0	0	G	13	0	0	13	G 上部グレーチング、1-2煙を兼用	
		1-2	4		6.6	195.1	3	4	0	0	G	9	3	0	6	G	0	0	0	0	— グレーチング床	
		設置合計数[個]						4	4	0	1	—	10	4	0	6	—	13	0	0	13	—
	分析室及び出入管理室	1	共用		3.9	17.7	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		2	共用		2.4	55	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		3	共用		2.4	36.4	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		4	共用		2.4	22.3	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		5	共用		2.4	12.5	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		6	共用		2.4	14.2	1	0	0	1	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		7	共用		2.4	35.6	1	0	0	1	C	1	0	0	1	D	0	0	0	0	—	
		8	共用		2.4	39.5	1	1	0	0	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		9	共用		3.8	26.1	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		10	共用		3.8	90.3	3	1	0	2	C	4	0	0	4	○	0	0	0	0	—	
		11	共用		3.8	8.4	1	0	0	1	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		12	共用		2.4	74.5	1	0	0	1	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		13	共用		2.4	171.9	2	0	0	2	○	3	1	0	3	○	0	0	0	0	—	
		14																			欠番	
		15																				欠番
		16																				欠番
		17	共用		6.8	72.6	1	0	0	1	○	3	2	0	1	E	0	0	0	0	—	
		18-1	共用		4.0	92.6	1	0	0	1	○	3	2	0	1	E	0	0	0	0	—	
		18-2	共用		2.8	92.6	1	1	0	0	○	3	3	0	0	○	0	0	0	0	—	中2階、吹出し口はなし。
		19	共用		5.6	104.9	2	3	0	0	○	3	3	0	0	E	0	0	0	0	—	
		20	共用		2.4	12.3	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		21	共用		2.4	169.2	2	0	0	2	○	3	1	0	3	○	0	0	0	0	—	
		22	共用		2.2	6	1	0	0	1	H	1	0	0	1	H	0	0	0	0	—	シャワー室内に熱、入口付近に煙を設置
	23	共用		2.4	75.2	1	0	0	1	○	2	2	0	2	D	0	0	0	0	—		

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (2/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域 (区画) 名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考
							煙感知器					熱感知器					炎感知器					
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	
	分析室及び出入管理室	24	共用		2.3	15	2	0	0	2	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		25	共用		2.4	8.1	1	0	0	1	H	1	0	0	1	H	0	0	0	0	—	シャワー室内に熱、入口付近に煙を設置
		26	共用		2.4	195.4	2	0	0	2	○	3	0	0	3	○	0	0	0	0	—	
		27																				欠番
		28																				欠番
		29	共用		2.4	21	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		30	共用		2.4	11.5	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		31	共用		2.4	42.7	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		32	共用		2.4	13.6	1	0	0	1	C	1	0	0	1	D	0	0	0	0	—	
		33	共用		2.4	3.8	1	0	0	1	C	1	0	0	1	D	0	0	0	0	—	
		34	共用		2.4	8.8	1	0	0	1	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		35	共用		2.4	160.6	3	0	0	3	○	4	0	0	4	○	0	0	0	0	—	
		36																				欠番
		37	共用		2.4	3.9	1	0	0	1	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
	38	共用		2.4	4.9	1	0	0	1	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—		
		設置合計数[個]					42	6	0	37	—	56	14	0	46	—	0	0	0	0	—	
	原子炉補機冷却水ポンプ室 (3号機)	1-1	3		1.7	192.5	1	0	0	1	G	1	1	0	0	—	13	0	0	13	G	上部グレーチング、1-2煙を兼用
		1-2	3		6.6	192.5	3	4	0	0	G	9	2	0	7	G	0	0	0	0	—	グレーチング床
		設置合計数[個]					4	4	0	1	—	10	3	0	7	—	13	0	0	13	—	
	海水管室 (3,4号機)	1	共用		2.4	124.8	1	2	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		2	共用		2.3	127.9	1	2	0	0	○	2	2	0	0	○	0	0	0	0	—	
		3	共用		2.3	116.8	1	2	0	0	○	2	2	0	0	○	0	0	0	0	—	
		4	共用		3.2	98.8	2	1	0	1	○	3	1	0	2	○	0	0	0	0	—	(備考削除)
		5	共用		8.7	6.2	1	0	0	1	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	に熱感知器1台設置
	設置合計数[個]					6	7	0	2	—	11	6	0	5	—	0	0	0	0	—		
	原子炉補機冷却水ポンプ室-2 (4号機)	1	4		7.8	228.9	5	2	3	0	A	8	2	0	6	○	0	0	0	0	—	(備考削除)
		2	4		7.8	129.3	4	2	0	2	A	6	1	0	5	○	0	0	0	0	—	(備考削除)
		3-1	4		1.7	26.7	0	0	0	0	G	0	0	0	0	—	2	0	0	2	G	上部グレーチング、3-2煙を兼用
		3-2	4		6.6	26.7	1	0	1	0	A,G	2	1	0	1	B,G	0	0	0	0	—	グレーチング床
		4	4		8.3	10.4	0	0	0	0	A	0	0	0	0	—	2	0	0	2	○	
		5	4		5.3	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	感知区画1に含む
	設置合計数[個]					10	4	4	2	—	16	4	0	12	—	4	0	0	4	—		

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (3/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域(区画)名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考
							煙感知器					熱感知器					炎感知器					
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	
	原子炉補機冷却水ポン プ室-2 (3号機)	1	3		7.8	228.9	5	2	3	0	A	8	2	0	6	○	0	0	0	0	—	(備考削除)
		2	3		7.8	128.6	4	2	0	2	A	6	2	0	4	○	0	0	0	0	—	一部低天井考慮
		3-1	3		1.7	26.7	0	0	0	0	G	0	0	0	0	—	2	0	0	2	G	上部グレーチング、3-2煙を兼用
		3-2	3		6.6	26.7	1	0	1	0	A,G	2	1	0	1	B,G	0	0	0	0	—	グレーチング床
		4	3		8.3	10.4	0	0	0	0	A	0	0	0	0	—	2	0	0	2	○	
		5	3		5.3	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	感知区画1に含む
		設置合計数[個]						10	4	4	2	—	16	5	0	11	—	4	0	0	4	—
	空調用冷凍機室 (4号機)	1	4		4.7	212.1	3	3	0	0	○	7	7	0	0	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						3	3	0	0	—	7	7	0	0	—	0	0	0	0	—
	空調用冷凍機室 (3号機)	1	3		4.7	213.1	3	3	0	0	○	7	7	0	0	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						3	3	0	0	—	7	7	0	0	—	0	0	0	0	—
	通路	1	共用		2.3	94.5	1	1	0	0	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		2	共用		2.2	9.3	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		3	共用		5.3	58.7	1	0	0	1	C	3	2	0	1	○	0	0	0	0	—	
		4	共用		2.3	70.2	5	2	0	3	A	6	2	0	4	B	0	0	0	0	—	
		5	共用		5.2	60	1	0	0	1	C	3	1	0	2	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						9	3	0	6	—	15	5	0	10	—	0	0	0	0	—
	B 安全補機開閉器室 (4号機)	1	4		5.0	149.1	2	2	0	0	○	5	1	2	2	○	0	0	0	0	—	
		2	4		5.0	133.6	2	2	0	0	○	5	3	1	1	○	0	0	0	0	—	
		3	4		5.0	252.2	4	4	0	0	○	10	2	5	3	D	0	0	0	0	—	
		4	4		5.0	17.9	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						9	8	0	1	—	21	6	8	7	—	0	0	0	0	—
	B 蓄電池室 (4号機)	1	4		2.5	29.6	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						1	1	0	0	—	1	1	0	0	—	0	0	0	0	—
	A 蓄電池室 (4号機)	1	4		2.5	32.3	1	1	0	0	○	1	0	1	0	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						1	1	0	0	—	1	0	1	0	—	0	0	0	0	—
	A 安全補機開閉器室 (4号機)	1	4		5.0	119.8	2	2	0	0	C	5	1	3	1	○	0	0	0	0	—	
		2	4		5.0	353.8	5	5	0	0	C	21	6	5	10	D	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						7	7	0	0	—	26	7	8	11	—	0	0	0	0	—

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (4/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域(区画)名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考
							煙感知器					熱感知器					炎感知器					
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	
	コントロールセンタ室 及びN蓄電池室 (4号機)	1	4		5.0	247.6	4	3	0	1	C	12	12	0	0	E	0	0	0	0	—	
		2	4		2.5	57.4	1	2	0	0	C	1	0	1	0	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						5	5	0	1	—	13	12	1	0	—	0	0	0	0	—
	B 安全補機開閉器室 (3号機)	1	3		5.0	133.6	2	2	0	0	○	5	2	2	1	D	0	0	0	0	—	
		2	3		5.0	149.1	2	2	0	0	○	5	0	3	2	○	0	0	0	0	—	
		3	3		5.0	254	4	4	0	0	○	10	2	7	1	○	0	0	0	0	—	
		4	3		5.0	17.6	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
	設置合計数[個]						9	8	0	1	—	21	4	12	5	—	0	0	0	0	—	
	B 蓄電池室 (3号機)	1	3		2.5	29.6	1	1	0	0	○	1	0	1	0	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						1	1	0	0	—	1	0	1	0	—	0	0	0	0	—
	A 蓄電池室 (3号機)	1	3		2.5	32.3	1	1	0	0	○	1	0	1	0	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						1	1	0	0	—	1	0	1	0	—	0	0	0	0	—
	A 安全補機開閉器室 (3号機)	1	3		5.0	349.3	5	5	0	0	○	21	4	8	9	D	0	0	0	0	—	
		2	3		5.0	123.8	2	2	0	0	C	4	0	4	0	B	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						7	7	0	0	—	25	4	12	9	—	0	0	0	0	—
	コントロールセンタ室 及びN蓄電池室 (3号機)	1	3		5.0	338.3	5	3	2	0	C	16	16	0	0	D,E	0	0	0	0	—	
		2	3		2.5	57.3	1	2	0	0	○	1	0	1	0	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						6	5	2	0	—	17	16	1	0	—	0	0	0	0	—
	N 1次系継電器室及び 通路 (4号機)	1	4		2.6	60.3	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		2	4		2.6	60.4	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		3	4		2.5	12.8	1	0	0	1	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		4	4		2.5	48.7	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		5																				欠番
		6	4		2.6	215.9	2	2	0	0	○	4	0	0	4	○	0	0	0	0	—	
	設置合計数[個]						6	4	0	2	—	8	1	0	7	—	0	0	0	0	—	
	B 1次系継電器室及び 通路 (4号機)	1	4		2.6	125	1	2	0	0	C	2	0	2	0	D	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						1	2	0	0	—	2	0	2	0	—	0	0	0	0	—
	A 1次系継電器室及び 通路 (4号機)	1	4		2.6	97.9	1	2	0	0	○	2	0	2	0	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						1	2	0	0	—	2	0	2	0	—	0	0	0	0	—

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (5/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域(区画)名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考
							煙感知器					熱感知器					炎感知器					
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	
	計算機室(4号機)	1	4		2.6	123.8	1	2	0	0	○	2	3	0	0	D	0	0	0	0	—	
		2	4		4.3	17.3	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						2	2	0	1	—	3	3	0	1	—	0	0	0	0	—
	1次系補機操作室・運 転員控室・資料室	1	共用		2.6	32.4	1	0	0	1	○	1	0	0	1	D	0	0	0	0	—	
		2	共用		2.6	46	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		3	共用		2.6	96.8	1	2	0	0	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						3	2	0	2	—	4	0	0	4	—	0	0	0	0	—
	中央制御室	1-1	共用		2.6	14.8	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		1-2	共用		2.6	2.8	1	1	0	0	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		1-3	共用		2.6	8.2	1	1	0	0	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		1-4	共用		2.6	6.7	1	1	0	0	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		2-1	共用		3.9	120	1	3	0	0	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		2-2	共用		3.2	84	2	2	0	0	C	3	0	0	3	○	0	0	0	0	—	
		2-3	共用		3.3	380	3	9	0	0	C	6	2	0	4	D	0	0	0	0	—	
		3	共用		2.6	29.4	1	1	0	0	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		4	共用		2.6	19	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		5	共用		2.6	22.5	1	1	0	0	○	1	0	0	1	D	0	0	0	0	—	
		6	共用		2.4	8.1	1	0	0	1	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		7	共用		2.6	15.5	1	0	0	1	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		8	共用		2.4	11.5	1	0	0	1	C	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		9	共用		2.6	39.1	1	0	0	1	○	1	0	0	1	D	0	0	0	0	—	
	10	共用		2.6	49.4	1	0	0	1	○	1	0	0	1	D	0	0	0	0	—		
	設置合計数[個]						18	20	0	6	—	23	3	0	20	—	0	0	0	0	—	
	2次系補機操作室	1	共用		2.6	85.3	1	2	0	0	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						1	2	0	0	—	2	0	0	2	—	0	0	0	0	—
	N 1次系継電器室及び 通路(3号機)	1	3		2.6	215.8	2	2	0	0	○	4	1	0	3	○	0	0	0	0	—	
		2	3		2.6	35.5	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		3	3		2.6	51.2	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		4	3		2.6	39.4	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						5	4	0	1	—	7	2	0	5	—	0	0	0	0	—
	B 1次系継電器室(3号 機)	1	3		2.6	93.8	1	2	0	0	C	2	0	2	0	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						1	2	0	0	—	2	0	2	0	—	0	0	0	0	—

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (6/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域 (区画) 名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考
							煙感知器					熱感知器					炎感知器					
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	
	A 1次系継電器室 (3号機)	1	3		2.6	89	1	2	0	0	○	2	0	2	0	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]					1	2	0	0	—	2	0	2	0	—	0	0	0	0	—	
	計算機室 (3号機)	1	3		2.6	83.6	1	2	0	0	C	2	0	2	0	D	0	0	0	0	—	
		2	3		2.6	134.3	1	2	0	0	○	2	3	0	0	○	0	0	0	0	—	
		3	3		4.3	22.6	1	1	0	0	○	3	0	0	3	B	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]					3	5	0	0	—	7	3	2	3	—	0	0	0	0	—	
	空調ダクトエリア	1	共用		2.6	12.9	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		2-1	共用		7.8	833.2	22	7	7	8	A,C	36	2	0	34	D	0	0	0	0	—	
		2-2	共用		2.9	34.8	1	0	1	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		2-3	共用		2.9	12.7	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		3	共用		3.6	34.2	1	0	0	1	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	(備考削除)
		4	共用		4.6	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	感知区画2-1に含む
		5	共用		5.0	350.8	6	2	1	3	○	11	1	0	10	○	0	0	0	0	—	の中間床
		設置合計数[個]					32	9	9	14	—	52	3	0	49	—	0	0	0	0	—	
	空調ダクトエリアー2	1-1	共用		2.6	6.6	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		1-2	共用		2.6	6.2	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		2-1	共用		7.8	598.1	17	3	10	4	A,C	24	0	0	24	B	0	0	0	0	—	
		2-2	共用		2.9	17	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		3	共用		3.6	60.5	1	0	0	1	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	(備考削除)
		4	共用		7.8	12.8	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		5	共用		7.8	45.5	1	1	0	0	A	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		6	共用		7.3	70.6	2	0	0	2	A	5	0	0	5	○	0	0	0	0	—	
		7	共用		4.6	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	感知区画2-1に含む
	8	共用		5.0	350.9	6	2	2	2	○	11	1	0	10	○	0	0	0	0	—	の中間床	
		設置合計数[個]					31	6	12	13	—	48	1	0	47	—	0	0	0	0	—	
	中央制御室非常用循環 フィルタユニット室 (3号機)	1	3		2.9	32.3	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]					1	1	0	0	—	1	1	0	0	—	0	0	0	0	—	
	中央制御室非常用循環 フィルタユニット室 (4号機)	1	4		2.9	32.3	1	1	0	0	○	1	1	0	0	D	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]					1	1	0	0	—	1	1	0	0	—	0	0	0	0	—	
	コールド電気室・出入 管理室温水タンク室	1	共用		2.7	61	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		2	共用		2.7	23	1	1	0	0	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		3	共用		7.3	83.2	2	1	0	1	A	5	1	0	4	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]					4	3	0	1	—	8	1	0	7	—	0	0	0	0	—	

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (7/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域 (区画) 名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考
							煙感知器					熱感知器					炎感知器					
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	
	2次系継電器室	1	共用		2.7	125.4	1	2	0	0	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		2	共用		2.7	244	2	3	0	0	○	4	0	0	4	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						3	5	0	0	—	6	0	0	6	—	0	0	0	0	—
	A階段	1	4		—	—	3	2	0	1	○	6	0	0	6	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						3	2	0	1	—	6	0	0	6	—	0	0	0	0	—
	B階段	1	3		—	—	2	2	0	0	○	3	0	0	3	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						2	2	0	0	—	3	0	0	3	—	0	0	0	0	—
	C階段	1	34		—	—	1	1	0	0	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						1	1	0	0	—	2	0	0	2	—	0	0	0	0	—
	F階段	1	4		—	—	2	0	0	2	○	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	
		設置合計数[個]						2	0	0	2	—	1	0	0	1	—	1	0	0	1	—
	補助蒸気ドレンタンク 及びポンプ室	1	共用		4.2	108.1	2	1	0	1	C	4	3	0	1	D	0	0	0	0	—	
		2	共用		4.2	17.5	2	0	0	2	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		3	共用		—	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	感知区画1を含む
		設置合計数[個]						4	1	0	3	—	6	3	0	3	—	0	0	0	0	—
	1次系循環タンク及びボ ンプ室	1	共用		6.9	46	1	1	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		2	共用		6.9	682.1	16	4	0	12	○	23	4	0	19	D	0	0	0	0	—	一部低天井考慮
		3	共用		6.9	125.9	3	0	0	3	○	11	0	0	11	○	0	0	0	0	—	
		4	共用		6.2	74.6	2	0	0	2	C	4	0	0	4	○	0	0	0	0	—	
		5	共用		7.9	22.7	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		6	共用		7.9	22.6	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		7	共用		4.6	87.2	2	1	0	1	○	3	0	0	3	○	0	0	0	0	—	
		8	共用		7.8	36.1	2	0	0	2	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	一部低天井考慮
		9	共用		7.8	30	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	(備考削除)
		10	共用		3.5	27.7	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		11	共用		7.7	29.6	2	1	0	1	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	低天井考慮
		12	共用		7.8	70.7	1	0	0	1	○	3	1	0	2	○	0	0	0	0	—	(備考削除)
		13	共用		4.4	26.4	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		14	共用		7.4	118.1	3	1	0	2	○	5	1	0	4	D	0	0	0	0	—	
		15-1	共用		7.6	199.6	4	0	0	4	○	16	0	0	16	○	0	0	0	0	—	
		15-2	共用		4.7	245	4	1	0	3	○	7	2	0	5	○	0	0	0	0	—	(備考削除)
	16	共用		7.9	101.2	2	1	0	1	○	9	0	0	9	B	0	0	0	0	—	(備考削除)	

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (8/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域(区画)名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考
							煙感知器					熱感知器					炎感知器					
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	
		17	共用		4.0	58.9	1	0	0	1	○	3	0	0	3	○	0	0	0	0	—	
		18	共用		7.9	102.8	2	1	0	1	○	9	0	0	9	B	0	0	0	0	—	(備考削除)
		19	共用		7.8	36.1	2	0	0	2	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	一部低天井考慮
		20	共用		7.8	30.4	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	(備考削除)
		21	共用		3.5	27.7	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		22	共用		7.9	68.1	1	1	0	0	○	2	0	0	2	D	0	0	0	0	—	
		23																				欠番
		24	共用		2.4	125.7	3	0	0	3	○	3	0	0	3	○	0	0	0	0	—	
		25	共用		5.0	10.1	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		26	共用		4.3	29	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
	1次系循環タンク及びポンプ室	27	共用		—	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	感知区画9に含む
		28	共用		—	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	感知区画20に含む
		29	共用		4.3	29	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		30	共用		2.4	46.5	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		31	共用		2.3	6.8	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		32	共用		2.4	158.2	2	0	0	2	○	3	0	0	3	○	0	0	0	0	—	
		33																				欠番
		34	共用		—	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	感知区画16に含む
		35	共用		3.4	44.8	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		36	共用		2.4	9.2	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		37	共用		—	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	感知区画18に含む
		設置合計数[個]					67	17	0	50	—	123	13	0	110	—	0	0	0	0	—	
		1	共用		8.1	32.2	1	0	0	1	I	0	0	0	1	I	2	0	0	0	I	高放射線エリア、ダクト内設置
		2	共用		8.1	32.2	1	0	0	1	I	0	0	0	1	I	2	0	0	0	I	高放射線エリア、ダクト内設置
		3	共用		6.9	46.8	1	1	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		4	共用		6.7	14	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		5	共用		6.8	38.9	1	1	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		6	共用		6.7	62.4	1	0	0	1	○	6	0	0	6	○	0	0	0	0	—	
		7	共用		6.7	63.4	1	0	0	1	○	6	0	0	6	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]					7	2	0	5	—	17	2	0	17	—	4	0	0	0	—	
	廃液貯蔵タンク室																					

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (9/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域(区画)名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考
							煙感知器					熱感知器					炎感知器					
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	
濃縮廃液貯蔵タンク室 及び固体廃棄物処理エ リア	1	共用	9.8	75.3	2	2	0	0	○	0	2	0	0	—	2	0	0	2	○			
	2	共用	6.8	92.2	2	1	0	1	○	3	1	0	2	○	0	0	0	0	—			
	3	共用	6.9	8.2	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—			
	4	共用	6.8	26.2	2	0	0	2	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—			
	5	共用	6.2	131.4	2	1	0	1	○	4	1	0	3	○	0	0	0	0	—			
	6	共用	6.2	26.3	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—			
	7	共用	6.8	44.5	1	0	0	1	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—			
	8	共用	6.8	43.7	1	0	0	1	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—			
	9	共用	6.5	110.8	2	2	0	0	○	4	2	0	2	○	0	0	0	0	—			
	設置合計数[個]					14	8	0	6	—	19	7	0	14	—	2	0	0	2	—		
冷却材貯蔵タンク室	1	共用	15.0	75.3	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	8	0	0	8	○	(備考削除)		
	2	共用	15.0	75.3	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	8	0	0	8	○	(備考削除)		
	3	共用	15.0	79.5	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	8	0	0	8	○	(備考削除)		
	4	共用	6.8	9.6	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—			
	5	共用	6.9	110.2	3	1	0	2	○	5	0	0	5	○	0	0	0	0	—	一部低天井考慮		
	6	共用	7.9	118.6	2	1	0	1	○	4	1	0	3	○	0	0	0	0	—			
	7	共用	—	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	感知区画3に含む		
	設置合計数[個]					12	2	0	10	—	10	1	0	9	—	24	0	0	24	—		
固体廃棄物処理エ リア	1	共用	7.8	103	2	1	0	1	○	3	2	0	1	○	0	0	0	0	—			
	2	共用	7.8	11.9	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—			
	3	共用	7.9	56.3	2	1	0	1	○	3	0	0	3	○	0	0	0	0	—	一部低天井考慮		
	4	共用	7.9	33.2	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—			
	5	共用	7.9	23.8	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—			
	6	共用	7.9	35.8	1	1	0	0	○	1	2	0	0	○	0	0	0	0	—			
	7	共用	7.3	25.3	2	1	0	1	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	一部低天井考慮		
	8	共用	7.9	18.1	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—			
	9	共用	7.9	30.8	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—			
	10	共用	7.9	35.5	1	1	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—			
	11	共用	7.8	80.7	4	0	0	4	○	6	0	0	6	○	0	0	0	0	—	低天井考慮		
	12	共用	7.3	30	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—			

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (10/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域(区画)名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考
							煙感知器					熱感知器					炎感知器					
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	
	固体廃棄物処理エリア	13	共用		5.0	14.2	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		14	共用		4.8	43.8	1	1	0	0	○	2	2	0	0	○	0	0	0	0	—	
		15	共用		—	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	感知区画2に含む
		16	共用		2.3	31.1	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						21	9	0	12	—	27	9	0	19	—	0	0	0	0	—
	気体廃棄物処理エリア	1	共用		6.4	124.9	3	1	0	2	○	7	2	0	5	○	0	0	0	0	—	
		2																				欠番
		3	共用		6.3	147.2	2	0	0	2	○	5	0	0	5	○	0	0	0	0	—	
		4																				欠番
		5																				欠番
		6	共用		6.6	29.8	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		7	共用		6.6	22.4	2	1	0	1	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		8	共用		6.6	16.6	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		9	共用		6.6	75.5	2	1	0	1	A	4	0	0	4	○	0	0	0	0	—	
		10	共用		6.6	33.9	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	(備考削除)
		11	共用		3.2	12.2	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		12	共用		3.2	12.7	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		13	共用		3.2	6.5	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		14	共用		6.6	32.4	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	(備考削除)
		15	共用		6.6	9	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	(備考削除)
		16	共用		6.6	14.5	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	(備考削除)
		17	共用		3.5	7.8	1	0	0	1	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		18	共用		6.6	21.8	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	(備考削除)
		19	共用		3.2	16	1	0	0	1	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		20	共用		3.5	6.5	2	0	0	2	C	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		21	共用		6.7	11.4	1	0	0	1	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		22	共用		6.7	24.7	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		23	共用		6.5	5.7	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		24	共用		6.5	5.7	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		25	共用		6.5	5.7	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		26	共用		2.7	4.9	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		27	共用		2.7	4.9	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (11/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域(区画)名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考
							煙感知器					熱感知器					炎感知器					
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	
		28	共用		2.7	4.9	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		29	共用		2.7	4.9	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		30	共用		2.7	17.5	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		31	共用		6.6	45.4	2	0	0	2	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		32	共用		7.0	237.2	5	3	0	2	○	9	2	0	7	○	0	0	0	0	—	
		33	共用		6.9	2.9	1	0	0	1	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		34	共用		6.9	2.1	1	0	0	1	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		35	共用		6.9	4.7	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		36																			欠番	
		37																			欠番	
		38	共用		3.2	7.9	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		39	共用		3.2	7.9	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		40	共用		3.2	7.9	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		41	共用		—	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	感知区画10に含む
		42	共用		—	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	感知区画14に含む
		43	共用		3.3	13	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		44	共用		3.0	8.9	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		45	共用		3.0	3.5	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		46	共用		—	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	感知区画14に含む
		47	共用		3.1	15.3	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		48	共用		—	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	感知区画22に含む
		49	共用		3.2	9	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		50	共用		3.3	81	1	1	0	0	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]					52	9	0	43	—	68	7	0	61	—	0	0	0	0	—	
		1	共用		6.4	76.4	2	2	0	0	○	3	1	0	2	○	0	0	0	0	—	
		2	共用		6.4	26	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		3	共用		6.4	265.4	4	4	0	0	○	9	7	0	2	○	0	0	0	0	—	
		4	共用		6.3	91.2	2	2	0	0	○	4	1	0	3	○	0	0	0	0	—	
		5																			欠番	
		6	共用		6.6	24.5	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		7	共用		2.3	5.9	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		8	共用		6.6	8.2	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (12/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域(区画)名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考
							煙感知器					熱感知器					炎感知器					
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	
	固体廃棄物処理エリア	9	共用		6.6	5.9	1	0	0	1	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		10	共用		6.6	26	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		11	共用		6.6	48.5	1	1	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		12	共用		6.4	27.8	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		13	共用		6.6	61.6	1	1	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		14	共用		6.6	15.3	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		15	共用		6.6	14.2	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]					19	15	0	4	—	29	14	0	15	—	0	0	0	0	—	
	ガスサージタンク室及び通路	1	共用		6.4	81.8	3	1	0	2	○	4	2	0	2	○	0	0	0	0	—	一部低天井考慮
		2	共用		2.3	16.5	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		3	共用		6.4	26.3	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		4	共用		6.4	26.3	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		5	共用		6.6	26	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		6	共用		6.6	26.2	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		7	共用		5.6	50.1	1	0	0	1	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		8	共用		5.6	48.8	1	0	0	1	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		9	共用		6.6	49.4	1	0	0	1	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		10	共用		6.6	132.3	4	2	0	2	○	8	1	0	7	○	0	0	0	0	—	
		11																			—	欠番
		12	共用		6.4	8.7	1	0	0	1	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		13	共用		3.6	29.2	2	1	0	1	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		14	共用		3.1	13.5	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		15	共用		—	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	感知区画9に含む
		16	共用		—	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	感知区画[ ]に含む
		設置合計数[個]					19	6	0	13	0	27	5	0	22	—	0	0	0	0	—	
	試料採取室排気フィルタユニット室	1	共用		7.0	62.6	1	0	0	1	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]					1	0	0	1	—	2	0	0	2	—	0	0	0	0	—	
	補助建屋給気ユニット室	1	共用		13.0	135.5	3	2	0	3	○	0	2	0	0	—	3	0	0	3	○	
		2	共用		13.0	173.3	6	1	0	5	○	0	1	0	0	—	4	0	0	4	○	
		3-1	共用		8.0	25.2	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		3-2	共用		8.7	39.2	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	2	0	0	2	○	
		3-3	共用		5.6	7.2	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (13/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域(区画)名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考	
							煙感知器					熱感知器					炎感知器						
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認		
	補助建屋給気ユニット室	4	共用		8.6	137.1	6	1	0	5	A	0	0	0	0	—	6	0	0	6	○		
		5																				欠番	
		6	共用		2.2	8.4	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—		
		7	共用		2.2	8.4	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—		
		8	共用		8.6	190.2	6	1	0	5	A	0	0	0	0	—	10	0	0	10	○		
		9																				欠番	
		10	共用		2.2	8.4	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—		
		11	共用		2.2	8.4	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—		
		12																				欠番	
		13	共用		3.3	31.8	1	1	0	0	○	1	2	0	0	○	0	0	0	0	—		
					設置合計数[個]			29	7	0	24	—	7	5	0	6	—	25	0	0	25	—	
		B階段	1	3		—	—	4	2	0	2	○	7	0	0	7	○	0	0	0	0	—	
					設置合計数[個]			4	2	0	2	—	7	0	0	7	—	0	0	0	0	—	要目表に記載していない火災区域(区画)
	A階段	1	4		—	—	3	2	0	1	○	6	0	0	6	○	0	0	0	0	—		
				設置合計数[個]			3	2	0	1	—	6	0	0	6	—	0	0	0	0	—	要目表に記載していない火災区域(区画)	
	原子炉格納容器	1																			欠番		
		2	3		5.0	81.4	3	0	0	2	I	4	0	0	4	I	0	0	0	0	I	高放射線エリア、 <input type="text"/> -2に設置する煙感知器を兼用	
		3																				欠番	
		4																				欠番	
		5-1	3		3.5	632	5	0	0	5	I	0	0	0	0	I	0	0	0	0	—	ループ室入口に煙を設置、7-2煙を兼用、5-4熱を兼用	
		5-2	3		3.6	695	0	1	0	0	G	0	1	0	0	—	17	0	0	17	G	6-1煙を兼用	
		5-3	3		6.5	23.5	0	0	0	0	G	0	0	0	0	—	2	0	0	2	G	6-3煙を兼用	
		5-4	3		2.8	351	0	0	0	0	G	12	0	0	12	G	0	0	0	0	—	上部グレーチング面に熱を設置、7-2煙を兼用、グレーチング床	
		6-1	3		4.4	1158.8	14	12	0	2	A,C,G	61	5	0	56	B,D,G	0	0	0	0	—	グレーチング床	
		6-2	3		4.5	327	0	0	0	0	I	22	0	0	22	I	0	0	0	0	—	上部グレーチング面に熱を設置、7-2煙を兼用、グレーチング床	
		6-3	3		2.1	23.5	1	0	0	1	C,G	1	0	0	1	G	0	0	0	0	—	グレーチング床	
		7-1	3		7.0	696.5	30	10	0	20	A,C	61	8	0	53	B,D	0	0	0	0	—	(備考削除)	
		7-2	3		5.7	326	9	0	0	9	C,I	22	12	0	10	I	0	0	0	0	—	上部グレーチング面に煙・熱を設置、グレーチング床	
		7-3	3		5.2	23.5	0	0	0	0	C,I	1	0	0	1	D,I	0	0	0	0	—	上部グレーチング面に熱を設置、8-7煙を兼用	
		7-4	3		4.2	26.5	1	0	0	1	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	(備考削除)	
		7-5	3		7.0	5.6	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—		
		8-1	3		2.4	216	0	0	0	0	J	0	0	0	0	J	8	0	0	8	J	高天井エリア	
	8-2	3		5.1	966.1	9	5	0	4	A,C,J	9	5	0	4	J	19	0	0	19	J	高天井エリア		

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (14/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域(区画)名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考
							煙感知器					熱感知器					炎感知器					
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	
原子炉格納容器		8-3	3		2.5	277	0	0	0	0	C,J	0	0	0	0	J	8	0	0	8	J	高天井エリア
		8-4	3		2.5	4.5	1	0	0	1	C	1	0	0	1	D	0	0	0	0	-	
		8-5	3		2.5	4.5	1	0	0	1	C	1	0	0	1	D	0	0	0	0	-	
		8-6	3		4.6	23.5	0	0	0	0	I	1	0	0	1	I	0	0	0	0	-	上部グレーチング面に熱を設置、8-7煙を兼用、グレーチング床
		8-7	3		4.8	23.5	1	0	0	1	I	1	0	0	1	I	0	0	0	0	-	上部グレーチング面に煙・熱を設置、グレーチング床
		9-1	3		1.3	277	0	0	0	0	J	0	0	0	0	J	8	0	0	8	J	高天井エリア
		9-2	3		6.0	307.7	3	0	0	3	A,C,J	3	0	0	3	B,J	15	0	0	15	J	高天井エリア
		9-3	3		2.7	23.5	0	0	0	0	I	0	0	0	0	I	0	0	0	0	-	グレーチング床、10-3煙・熱を兼用
		10-1	3		-	277	0	0	0	0	J	0	0	0	0	J	8	0	0	8	J	高天井エリア
		10-2	3		-	307.7	0	0	0	0	J	0	0	0	0	J	10	0	0	10	J	高天井エリア
		10-3	3		2.9	23.5	1	0	0	1	I	1	2	0	0	I	2	0	0	2	J	グレーチング床、高天井エリア
設置合計数[個]							79	28	0	51	-	202	31	0	172	-	77	0	0	77	-	
海水管室		1	3		2.3	301.5	3	3	0	0	○	5	2	0	3	○	0	0	0	0	-	
		設置合計数[個]							3	3	0	0	-	5	2	0	3	-	0	0	0	0
海水管室		1	3		2.4	300.2	3	3	0	0	○	5	2	0	3	○	0	0	0	0	-	
		設置合計数[個]							3	3	0	0	-	5	2	0	3	-	0	0	0	0
Bディーゼル発電機室		1	3		6.5	69	2	2	0	0	G	2	2	0	0	○	2	0	0	2	G	一部上部グレーチング、4煙と兼用
		2	3		7.2	13	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	-	(備考削除)
		3	3		5.9	18.7	2	2	0	0	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	-	(備考削除)
		4	3		7.0	201.2	4	4	0	0	G	6	3	0	3	G	0	0	0	0	-	グレーチング床
		5	3		3.8	59.6	1	1	0	0	○	2	2	0	0	○	0	0	0	0	-	
		設置合計数[個]							10	9	0	1	-	13	7	0	6	-	2	0	0	2
B安全補機室		1	3		2.5	60.7	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	-	
		2	3		2.5	23.5	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	-	
		3	3		2.5	8.1	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	-	
		4	3		5.6	52.7	1	1	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	-	
		5	3		5.6	47.7	1	1	0	0	○	2	2	0	0	○	0	0	0	0	-	
		6	3		5.6	50.9	1	1	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	-	
		7	3		5.7	120	2	1	0	1	○	4	1	0	3	○	0	0	0	0	-	
		8	3		2.5	32	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	-	
		9	3		2.5	29.4	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	-	
		10	3		2.5	28.1	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	-	
設置合計数[個]							11	5	0	6	-	16	5	0	11	-	0	0	0	0	-	

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。







第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (16/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域(区画)名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考
							煙感知器					熱感知器					炎感知器					
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	
	A安全系冷却器室	1	3		5.9	19.2	1	0	0	1	○	1	1	0	0	D	0	0	0	0	—	
		2	3		5.9	61.4	1	1	0	0	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		3	3		6.1	164.7	4	2	0	2	○	6	2	0	4	D	0	0	0	0	—	
		4	3		6.0	68.4	2	1	0	1	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		5	3		6.0	76.1	2	1	0	1	○	3	1	0	2	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						10	5	0	5	—	14	5	0	9	—	0	0	0	0	—
	B電動補助給水ポンプ室	1	3		5.9	59.6	1	1	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						1	1	0	0	—	2	1	0	1	—	0	0	0	0	—
	A電動補助給水ポンプ室	1	3		5.9	49.5	2	2	0	0	C	3	1	0	2	○	0	0	0	0	—	一部階段上部に設置
		設置合計数[個]						2	2	0	0	—	3	1	0	2	—	0	0	0	0	—
	通路	1	3		7.5	573	10	5	5	0	○	19	6	0	13	○	0	0	0	0	—	
		2	3		5.9	44.2	1	1	0	0	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		3	3		5.9	76.2	2	0	2	0	○	3	1	0	2	E	0	0	0	0	—	
		4	3		5.9	94.5	2	1	1	0	○	3	2	0	1	D	0	0	0	0	—	
		5	3		4.3	24.8	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		6	3		4.3	24.8	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		7	3		5.9	34.4	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		8																				欠番
		9-1	3		2.3	80.6	2	2	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		9-2	3		3.6	80.6	1	1	0	0	○	5	0	0	5	○	0	0	0	0	—	
	設置合計数[個]						21	13	8	0	—	37	11	0	26	—	0	0	0	0	—	
	A充てんポンプ室	1	3		7.5	69.6	1	1	0	0	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						1	1	0	0	—	2	0	0	2	—	0	0	0	0	—
	B充てんポンプ室	1	3		7.5	69.6	2	1	0	1	C	3	1	0	2	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						2	1	0	1	—	3	1	0	2	—	0	0	0	0	—
	テンドンギャラリ及びボード ルド保修室	1	3		3.3	391.5	3	0	0	3	○	6	0	0	6	○	0	0	0	0	—	
		2-1	3		3.3	15	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		2-2	3		5.9	130.9	4	1	0	3	A	9	1	0	8	B	0	0	0	0	—	
		3-1	3		2.8	142	1	2	0	0	○	3	0	0	3	○	0	0	0	0	—	
		3-2	3		3.0	142	4	1	0	3	A	11	1	0	10	B	0	0	0	0	—	
	設置合計数[個]						13	4	0	10	—	30	2	0	28	—	0	0	0	0	—	

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (17/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域 (区画) 名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考
							煙感知器					熱感知器					炎感知器					
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	
	ほう酸ポンプ・ほう酸タンク室	1-1	3		7.8	112.3	0	0	0	0	G	0	0	0	0	-	4	0	0	4	G	上部グレーチング、1-2煙を兼用 グレーチング床
		1-2	3		7.1	112.3	2	0	0	2	G	9	0	0	9	B,G	0	0	0	0	-	
		2	3		5.8	52.1	1	1	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	-	
		3	3		2.3	4.1	1	0	0	1	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	-	
		設置合計数[個]					4	1	0	3	-	12	1	0	11	-	4	0	0	4	-	
	C充てんポンプ室	1	3		5.9	45.5	1	1	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	-	
		設置合計数[個]					1	1	0	0	-	2	1	0	1	-	0	0	0	0	-	
	B使用済燃料ピットポンプ室	1	3		5.9	105	2	1	0	1	○	3	1	0	2	○	0	0	0	0	-	
		設置合計数[個]					2	1	0	1	-	3	1	0	2	-	0	0	0	0	-	
	A使用済燃料ピットポンプ室	1	3		7.5	80.4	2	1	0	1	○	3	1	0	2	○	0	0	0	0	-	
		設置合計数[個]					2	1	0	1	-	3	1	0	2	-	0	0	0	0	-	
	燃料取替用水ピットエリア	1	3		-	286.5	0	0	0	0	N	0	0	0	0	N	0	0	0	0	N	
		設置合計数[個]					0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	
	B 安全補機室空調ファン、配管室	1	3		7.9	26.3	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	-	
		2	3		7.9	25.6	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	-	
		3	3																		欠番	
		4	3		5.3	27.2	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	-	
		5	3		7.9	58.4	1	1	0	0	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	-	
		設置合計数[個]					4	3	0	1	-	5	2	0	3	-	0	0	0	0	-	
	制御用空気圧縮装置室	1	3		7.9	172.5	3	3	0	0	○	5	2	0	3	○	0	0	0	0	-	
		設置合計数[個]					3	3	0	0	-	5	2	0	3	-	0	0	0	0	-	
	原子炉トリップ遮断器盤室	1	3		5.0	23.3	1	1	0	0	○	1	1	0	0	D	0	0	0	0	-	
		設置合計数[個]					1	1	0	0	-	1	1	0	0	-	0	0	0	0	-	
	A 安全補機室空調ファン、配管室	1	3		7.9	57.4	1	1	0	0	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	-	
		2	3		7.9	25.6	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	-	
		3	3		7.9	26.5	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	-	
		4	3		5.3	27.2	1	0	1	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	-	
		設置合計数[個]					4	3	1	0	-	5	2	0	3	-	0	0	0	0	-	

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (18/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域(区画)名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考
							煙感知器					熱感知器					炎感知器					
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	
	制御棒駆動装置電源室 及び通路	1	3		3.9	87.1	1	2	0	0	C	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		2																				欠番
		3	3		7.9	300.6	5	2	3	0	C	9	2	0	7	○	0	0	0	0	—	
		4																				欠番
		5	3		4.3	46.1	1	0	0	1	○	2	1	0	1	D	0	0	0	0	—	
		6	3		5.0	146.3	2	3	0	0	○	6	2	0	4	○	0	0	0	0	—	
		7	3		7.9	11.5	1	0	0	1	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		8																				欠番
		9	3		3.0	20.9	1	0	0	1	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		10	3		3.5	63.5	1	1	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		11	3		3.7	84.1	1	1	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
				設置合計数[個]			13	9	3	3	—	25	9	0	16	—	0	0	0	0	—	
	アニュラス空気浄化 フィルタユニット室	1	3		3.3	115	1	1	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
				設置合計数[個]			1	1	0	0	—	2	1	0	1	—	0	0	0	0	—	
	体積制御タンク及び通路	1	3		7.8	334	5	2	3	0	○	10	4	0	7	B	0	0	0	0	—	一部耐火倉庫内に設置
		2																				欠番
		3																				欠番
		4	3		3.0	134.4	1	3	0	0	○	2	2	0	2	○	0	0	0	0	—	一部耐火倉庫内に設置
		5	3		8.0	22.1	3	0	0	3	○	1	0	0	1	○	2	0	0	2	○	一部低天井考慮
		6	3		4.2	8.1	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		7	3		7.8	39.2	1	0	0	1	C	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	グレーチング、 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;"> </span> に設置
		8	3		7.8	30.3	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	グレーチング
		9	3		7.8	62.5	3	1	1	1	○	3	1	0	2	○	0	0	0	0	—	一部低天井考慮
		10	3		4.2	17.6	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		11	3		4.2	35.4	1	1	0	0	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		12	3		4.2	4.6	1	0	0	1	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		13	3		4.2	338.8	7	4	2	1	○	15	4	0	11	B	0	0	0	0	—	
		14	3		4.3	11.8	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		15	3		7.8	22.2	1	0	1	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		16	3		7.8	22.5	1	0	1	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		17	3		7.8	203	5	3	2	1	A	11	3	0	9	B	0	0	0	0	—	一部耐火倉庫内に設置
		18	3		7.8	14.3	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (19/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域(区画)名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考
							煙感知器					熱感知器					炎感知器					
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	
	体積制御タンク及び通路	19	3		3.5	46.6	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		20	3		3.0	241.1	2	4	0	0	C	4	2	0	2	○	0	0	0	0	—	
		21																				欠番
		22	3		3.0	17.6	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		23																				欠番
		24																				欠番
		25-1	3		3.0	58.4	2	0	0	2	C	5	0	0	5	B	0	0	0	0	—	
		25-2	3		3.0	29.6	1	1	0	0	○	2	1	0	1	B	0	0	0	0	—	
		25-3	3		3.0	16	1	0	0	1	○	2	0	0	2	B	0	0	0	0	—	
		26																				欠番
		27	3		4.1	87.6	2	0	0	2	○	3	0	0	3	○	0	0	0	0	—	
		28	3		4.1	39.4	1	0	0	1	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
	設置合計数[個]					45	21	10	19	—	74	19	0	59	—	2	0	0	2	—		
	ペネトレーションエリア	1-1	3		3.9	117.1	0	0	0	0	G	0	1	0	0	—	6	0	0	6	G	上部グレーチング、1-2煙を兼用
		1-2	3		4.2	117.1	2	1	1	0	G	4	1	0	3	G	0	0	0	0	—	グレーチング床
		2-1	3		3.9	97.2	1	0	0	1	G	1	0	0	1	—	3	0	0	3	G	上部グレーチング、2-2煙を兼用
		2-2	3		4.2	97.2	2	2	0	0	G	3	0	0	3	G	0	0	0	0	—	グレーチング床
		3-1	3		3.9	36.3	0	0	0	0	G	0	0	0	0	—	2	0	0	2	G	上部グレーチング、3-2煙を兼用
		3-2	3		4.2	36.3	1	0	1	0	G	2	1	0	1	G	0	0	0	0	—	グレーチング床
		4	3		7.9	26.5	1	0	1	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		5	3		7.9	26.5	1	1	0	0	C	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		6-1	3		3.9	54.2	0	0	0	0	G	0	0	0	0	—	2	0	0	2	G	上部グレーチング、6-2煙を兼用
		6-2	3		4.2	54.2	1	1	0	0	G	2	0	0	2	G	0	0	0	0	—	グレーチング床
		7-1	3		3.9	191.5	0	0	0	0	G	0	0	0	0	—	11	0	0	11	G	上部グレーチング、7-2煙を兼用
		7-2	3		4.2	191.5	3	2	1	0	G	7	1	0	6	G	0	0	0	0	—	グレーチング床
		8-1	3		2.9	32.9	0	0	0	0	G	0	0	0	0	—	2	0	0	2	G	上部グレーチング、8-2煙を兼用
	8-2	3		5.2	32.9	1	0	1	0	G	1	0	0	1	G	0	0	0	0	—	グレーチング床	
	9	3		4.1	75.2	2	1	0	1	○	3	0	0	3	○	0	0	0	0	—		
	10	3		2.8	8	1	0	0	1	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—		
	11	3		5.7	156.8	3	2	0	1	○	6	2	0	4	○	0	0	0	0	—		
	12																				欠番	
	13																				欠番	

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。







第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (21/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域(区画)名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考	
							煙感知器					熱感知器					炎感知器						
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認		
	復水ピットエリア	1	3		-	307.9	0	0	0	0	N	0	0	0	0	N	0	0	0	0	N		
		設置合計数[個]					0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-		
	主蒸気・主給水管室	1-1	3		6.8	142.5	0	0	0	0	G	0	0	0	0	-	7	0	0	7	G	上部グレーチング、1-4煙を兼用	
		1-2	3		3.0	67.6	1	0	0	1	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	-		
		1-3	3		7.9	172.3	0	2	0	0	G	0	2	0	0	-	2	0	0	2	G	上部グレーチング、グレーチング床、1-4煙を兼用	
		1-4	3		4.7	168.5	6	5	0	1	A,G	16	12	0	4	G	0	0	0	0	-	グレーチング床	
		2	3		6.5	161	3	1	0	2	○	6	0	0	6	○	0	0	0	0	-	一部グレーチング、天井に設置	
		3																					欠番
		4	3		3.2	28.4	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	-		
		設置合計数[個]					11	8	0	5	-	25	14	0	13	-	9	0	0	9	-		
	格納容器給気ファン室及び通路	1	3		6.5	43.7	1	1	0	0	C	3	2	0	1	○	0	0	0	0	-		
		2	3		3.8	68.3	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	-		
		3	3		6.5	121.2	2	1	0	1	○	4	0	0	4	○	0	0	0	0	-		
		4	3		6.5	226	4	1	0	3	○	7	1	0	6	○	0	0	0	0	-		
		5	3		6.5	63.1	1	0	0	1	○	7	0	0	7	○	0	0	0	0	-		
		6	3		3.8	16.6	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	-		
		7	3		2.5	29.1	2	0	0	2	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	-	パーテーション内に一部設置	
		8	3		6.5	148.2	2	2	0	0	C	6	1	0	5	○	0	0	0	0	-		
		9	3		3.6	7.8	1	0	0	1	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	-		
		10	3		2.2	112.2	1	0	0	1	○	12	2	0	10	○	0	0	0	0	-		
		11	3		3.5	68.9	1	0	0	1	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	-		
		12	3		2.2	44.3	1	0	0	1	○	4	0	0	4	B	0	0	0	0	-		
		設置合計数[個]					18	6	0	12	-	49	7	0	42	-	0	0	0	0	-		
	A 中央制御室外原子炉停止盤室	1	3		3.8	20.6	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	-		
		設置合計数[個]					1	1	0	0	-	1	1	0	0	-	0	0	0	0	-		

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (22/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域(区画)名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考
							煙感知器					熱感知器					炎感知器					
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	
	B 中央制御室外原子炉 停止盤室	1	3		3.8	21.6	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]					1	1	0	0	—	1	1	0	0	—	0	0	0	0	—	
		1	3		6.5	24	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		2																			欠番	
		3																			欠番	
		4																			欠番	
		5																			欠番	
		6																			欠番	
		7	3		6.5	38.4	4	0	0	4	I	4	0	0	4	I	0	0	0	0	I	高放射線エリア、一部ダクト内設置
		8	3		6.5	23.3	2	0	0	2	I	2	0	0	2	I	0	0	0	0	I	高放射線エリア、一部ダクト内設置
		9	3		6.4	32.5	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		10	3		6.4	23.8	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		11	3		6.4	10	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		12																			欠番	
		13																			欠番	
		14																			欠番	
		15																			欠番	
	通路	16																			欠番	
		17																			欠番	
		18																			欠番	
		19	3		2.2	115	1	0	0	1	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		20	3		6.5	537.3	8	4	0	4	C	19	4	0	15	○	0	0	0	0	—	
		21	3		3.0	37.8	1	1	0	0	○	1	2	0	0	○	0	0	0	0	—	
		22																			欠番	
		23																			欠番	
		24	3		4.4	121.2	2	4	0	1	○	4	3	0	4	○	0	0	0	0	—	一部耐火倉庫内に設置
		25	3		6.4	361.9	10	3	0	7	A,C	24	1	0	23	B	0	0	0	0	—	一部耐火倉庫内に設置
		26																			欠番	
		27	3		6.5	37.8	1	1	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		28																			欠番	
		29	3		3.2	49.6	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]					34	13	0	24	—	63	11	0	56	—	0	0	0	0	—	

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (23/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域(区画)名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考
							煙感知器					熱感知器					炎感知器					
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	
	B ディーゼル発電機給 気ファン室	1	3		6.1	27.6	2	0	0	2	A	3	0	0	3	B	0	0	0	0	—	
		2	3		6.1	18.4	1	0	0	1	H	2	0	0	2	H	0	0	0	0	H	吸排気ダクト
		3	3		6.1	25.7	1	1	0	0	C	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	一部上屋
		設置合計数[個]						4	1	0	3	—	7	0	0	7	—	0	0	0	0	—
	格納容器給気ユニット室	1																				欠番
		2	3		5.6	26.9	2	0	0	2	○	2	0	0	2	B	0	0	0	0	—	
		3																				欠番
		4	3		5.6	26.9	2	0	0	2	○	2	0	0	2	B	0	0	0	0	—	
		5	3		4.8	19.1	1	0	0	1	A	2	0	0	2	B	0	0	0	0	—	
	設置合計数[個]						5	0	0	5	—	6	0	0	6	—	0	0	0	0	—	
	A ディーゼル発電機給 気ファン室	1																				欠番
		2	3		6.0	6.9	1	0	0	1	H	1	0	0	1	H	0	0	0	0	H	吸排気ダクト
		3																				欠番
		4	3		6.1	17	1	0	0	1	H	2	0	0	2	H	0	0	0	0	H	吸排気ダクト
		5	3		6.1	25.4	1	1	0	0	A	3	0	0	3	○	0	0	0	0	—	一部上屋
		6	3		6.1	14.3	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
	設置合計数[個]						4	1	0	3	—	7	0	0	7	—	0	0	0	0	—	
	燃料検査室及び通路	1-1	3		13.9	42.1	1	0	0	1	A	0	0	0	0	—	2	0	0	2	○	
		1-2	3		9.1	87.7	2	2	0	0	○	0	2	0	0	—	2	0	0	2	○	
		1-3	3		8.9	272.3	6	1	0	5	A	0	0	0	0	—	10	0	0	10	○	
		2-1	3		4.5	64.3	1	0	0	1	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		2-2	3		3.0	44.7	1	1	0	0	C	4	0	0	4	B	0	0	0	0	—	
		2-3	3		14.0	288.1	22	1	0	21	○	0	0	0	0	—	6	0	0	6	○	
		3	3		5.1	57.9	2	1	0	1	A	4	1	0	3	○	0	0	0	0	—	
		4	3		9.1	22.7	1	0	0	1	C	0	0	0	0	—	1	0	0	1	○	
		5-1	3		6.0	38.6	1	0	0	1	A	0	0	0	0	—	1	0	0	1	○	
		5-2	3		2.4	38.6	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		6																				欠番
		7-1	3		4.8	80.2	3	0	0	3	○	6	0	0	6	B	0	0	0	0	—	
		7-2	3		5.4	80.2	3	2	0	1	C	6	0	0	6	○	0	0	0	0	—	
	設置合計数[個]						44	9	0	35	—	23	3	0	22	—	22	0	0	22	—	

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (24/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域(区画)名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考	
							煙感知器					熱感知器					炎感知器						
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認		
	キャスク仮置場	1	3		18.2	183.6	4	0	0	4	A	0	2	0	0	—	6	0	0	6	○		
							4	0	0	4	—	0	2	0	0	—	6	0	0	6	—		
	アニュラスエリア	1-1	3		3.4	116	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	3	0	0	3	○		
		1-2	3		4.5	116	2	2	0	0	○	4	1	0	3	○	0	0	0	0	—		
							4	2	0	2	—	4	1	0	3	—	3	0	0	3	—		
	原子炉補機冷却水サー ジタンク室	1-1	3		8.5	189	5	2	0	3	C	0	2	0	0	—	4	0	0	4	○		
		1-2	3		2.0	25.1	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—		
							6	3	0	3	—	1	2	0	1	—	4	0	0	4	—		
	3A階段	1	3		—	—	2	2	0	0	○	4	0	0	4	○	0	0	0	0	—		
							2	2	0	0	—	4	0	0	4	—	0	0	0	0	—	要目表に記載していない火災区域(区画)	
	3B階段	1	3		—	—	3	2	0	1	○	5	0	0	5	○	0	0	0	0	—		
							3	2	0	1	—	5	0	0	5	—	0	0	0	0	—	要目表に記載していない火災区域(区画)	
	3C階段	1	3		—	—	3	3	0	0	○	6	0	0	6	○	0	0	0	0	—		
							3	3	0	0	—	6	0	0	6	—	0	0	0	0	—	要目表に記載していない火災区域(区画)	
	3D階段	1	3		—	—	2	2	0	0	○	3	0	0	3	○	0	0	0	0	—		
							2	2	0	0	—	3	0	0	3	—	0	0	0	0	—	要目表に記載していない火災区域(区画)	
	3E階段	1	3		—	—	2	2	0	0	○	4	0	0	4	○	0	0	0	0	—		
							2	2	0	0	—	4	0	0	4	—	0	0	0	0	—	要目表に記載していない火災区域(区画)	
	3P階段	1	3		—	—	3	0	0	3	○	5	0	0	5	○	0	0	0	0	—		
							3	0	0	3	—	5	0	0	5	—	0	0	0	0	—	要目表に記載していない火災区域(区画)	
	3CD-PCCV	1	3		—	—	3	1	0	2	○	4	1	0	3	○	8	0	0	8	○		
							3	1	0	2	—	4	1	0	3	—	8	0	0	8	—	要目表に記載していない火災区域(区画)	
	3AB-PCCV	1	3		—	—	3	1	0	2	○	5	1	0	4	○	8	0	0	8	○		
							3	1	0	2	—	5	1	0	4	—	8	0	0	8	—	要目表に記載していない火災区域(区画)	
	原子炉格納容器	1																				欠番	
		2	4		5.0	81.4	3	0	0	2	I	4	0	0	4	I	0	0	0	0		I	高放射線エリア、 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;"> </span> -2に設置する煙感知器を兼用
		3																					欠番
		4																					欠番
		5-1	4		3.6	632	5	0	0	5	I	0	0	0	0	I	0	0	0	0		—	ループ室入口に煙を設置、7-2煙を兼用、5-4熱を兼用
		5-2	4		3.6	695	0	1	0	0	G	0	1	0	0	—	17	0	0	17		G	6-1煙を兼用
		5-3	4		6.5	23.5	0	0	0	0	G	0	0	0	0	—	2	0	0	2		G	6-3煙を兼用
		5-4	4		2.8	351	0	0	0	0	G	12	0	0	12	G	0	0	0	0		—	上部グレーチング面に熱を設置、7-2煙を兼用、グレーチング床

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (25/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域 (区画) 名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考
							煙感知器					熱感知器					炎感知器					
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	
	原子炉格納容器	6-1	4		4.4	1158.8	14	12	0	2	A,C,G	61	4	0	57	B,D,G	0	0	0	0	—	グレーチング床
		6-2	4		4.5	327	0	0	0	0	I	22	0	0	22	I	0	0	0	0	—	上部グレーチング面に熱を設置、7-2煙を兼用、グレーチング床
		6-3	4		2.1	23.5	1	0	0	1	C,G	1	0	0	1	G	0	0	0	0	—	グレーチング床
		7-1	4		7.0	696.5	30	10	0	20	A,C	62	7	0	55	B,D	0	0	0	0	—	(備考削除)
		7-2	4		5.7	326	9	0	0	9	C,I	22	12	0	10	I	0	0	0	0	—	上部グレーチング面に煙・熱を設置、グレーチング床
		7-3	4		5.2	23.5	0	0	0	0	C,I	1	0	0	1	D,I	0	0	0	0	—	上部グレーチング面に熱を設置、8-7煙を兼用
		7-4	4		4.2	26.5	1	0	0	1	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	(備考削除)
		7-5	4		7.0	5.6	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		8-1	4		2.4	216	0	0	0	0	J	0	0	0	0	J	8	0	0	8	J	高天井エリア
		8-2	4		5.1	966.1	9	5	0	4	A,C,J	9	5	0	4	J	19	0	0	19	J	高天井エリア
		8-3	4		2.5	277	0	0	0	0	C,J	0	0	0	0	J	8	0	0	8	J	高天井エリア
		8-4	4		2.5	4.5	1	0	0	1	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		8-5	4		2.5	4.5	1	0	0	1	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		8-6	4		4.6	23.5	0	0	0	0	I	1	0	0	1	I	0	0	0	0	—	上部グレーチング面に熱を設置、8-7煙を兼用、グレーチング床
		8-7	4		4.8	23.5	1	0	0	1	I	1	0	0	1	I	0	0	0	0	—	上部グレーチング面に煙・熱を設置、グレーチング床
		9-1	4		1.3	277	0	0	0	0	J	0	0	0	0	J	8	0	0	8	J	高天井エリア
		9-2	4		6.0	307.7	3	0	0	3	A,C,J	3	0	0	3	B,J	15	0	0	15	J	高天井エリア
		9-3	4		2.7	23.5	0	0	0	0	I	0	0	0	0	I	0	0	0	0	—	グレーチング床、10-3煙・熱を兼用
		10-1	4		—	25	0	0	0	0	J	0	0	0	0	J	8	0	0	8	J	高天井エリア
		10-2	4		—	307.7	0	0	0	0	J	0	0	0	0	J	10	0	0	10	J	高天井エリア
	10-3	4		2.9	23.5	1	0	0	1	I	1	2	0	0	I	2	0	0	2	J	グレーチング床、高天井エリア	
							設置合計数[個]	79	28	0	51	—	203	29	0	175	—	77	0	0	77	—
	放管関係資材倉庫	1	4		2.5	147.3	1	1	0	0	○	3	0	0	3	○	0	0	0	0	—	
		2	4		2.5	147.3	1	2	0	0	○	3	0	0	3	○	0	0	0	0	—	
							設置合計数[個]	2	3	0	0	—	6	0	0	6	—	0	0	0	0	—
	海水管室	1	4		2.4	292	2	0	0	2	○	5	0	0	5	○	0	0	0	0	—	
							設置合計数[個]	2	0	0	2	—	5	0	0	5	—	0	0	0	0	—
	B ディーゼル発電機室	1	4		6.5	69	2	2	0	0	G	2	2	0	0	○	2	0	0	2	G	一部上部グレーチング、4煙と兼用
		2	4		7.2	13	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		3	4		3.8	59.6	1	1	0	0	C	1	2	0	0	○	0	0	0	0	—	
		4	4		7.0	201.2	4	4	0	0	G	6	3	0	3	G	0	0	0	0	—	グレーチング床
		5	4		5.2	18.6	2	2	0	0	C	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
						設置合計数[個]	10	9	0	1	—	12	7	0	6	—	2	0	0	2	—	

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (26/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域 (区画) 名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考
							煙感知器					熱感知器					炎感知器					
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	
	B 安全補機室	1	4		2.5	60.7	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		2	4		2.5	26.4	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		3	4		5.6	52.7	1	1	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		4	4		5.6	47.7	1	1	0	0	○	2	2	0	0	○	0	0	0	0	—	
		5	4		5.6	50.9	1	1	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		6	4		5.7	117.1	2	1	0	1	○	4	1	0	3	○	0	0	0	0	—	
		7	4		2.5	8.1	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		8	4		2.5	32	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		9	4		2.5	29.4	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		10	4		2.5	26.8	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
			設置合計数[個]					11	5	0	6	—	16	5	0	11	—	0	0	0	0	—
	A 安全補機室	1	4		2.5	31.6	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		2	4		2.5	60.5	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		3	4		5.7	16.4	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		4	4		5.6	50.9	1	1	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		5	4		5.6	47.7	1	1	0	0	○	2	2	0	0	○	0	0	0	0	—	
		6	4		5.6	52.7	1	1	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		7	4		5.7	93.5	2	1	0	1	○	3	2	0	1	○	0	0	0	0	—	
		8	4		2.5	33.2	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		9	4		2.5	29.4	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		10	4		2.5	32	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
			設置合計数[個]					11	5	0	6	—	15	6	0	9	—	0	0	0	0	—
	A ディーゼル発電機室	1	4		6.5	69	2	2	0	0	G	2	2	0	0	○	2	0	0	2	G	一部上部グレーチング、4煙と兼用
		2	4		7.2	13	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		3	4		7.0	199.1	4	4	0	0	C	6	3	0	3	○	0	0	0	0	—	
		4	4		3.8	51.8	1	1	0	0	G	1	2	0	0	G	0	0	0	0	—	グレーチング床
		設置合計数[個]					8	7	0	1	—	10	7	0	4	—	2	0	0	2	—	
	タービン動補助給水ポンプ室	1	4		5.9	30.1	1	1	0	0	C	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		2	4		8.4	5.7	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	煙・炎感知器は□に設置
		3	4		5.9	16.4	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]					3	2	0	1	—	4	1	0	3	—	1	0	0	1	—	

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (27/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域(区画)名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考
							煙感知器					熱感知器					炎感知器					
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	
	湧水排水ポンプ室	1	4		5.5	30.9	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]					1	0	0	1	—	1	0	0	1	—	0	0	0	0	—	
	B 安全系冷却器室	1	4		5.9	61.4	1	1	0	0	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		2	4		5.9	19.2	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		3	4		7.0	170.1	4	2	0	2	○	6	2	0	4	○	0	0	0	0	—	
		4	4		6.0	76.1	2	1	0	1	○	3	1	0	2	○	0	0	0	0	—	
		5	4		7.0	70.1	2	1	0	1	○	3	1	0	2	○	0	0	0	0	—	
			設置合計数[個]					10	5	0	5	—	15	4	0	11	—	0	0	0	0	—
	A 安全系冷却器室	1																			欠番	
		2	4		5.9	19.2	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		3	4		5.9	61.4	1	1	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		4	4		6.1	165.9	4	2	0	2	○	6	2	0	4	○	0	0	0	0	—	
		5	4		6.0	68.4	2	1	0	1	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		6	4		6.0	76.1	2	1	0	1	○	3	1	0	2	○	0	0	0	0	—	
			設置合計数[個]					10	5	0	5	—	14	5	0	9	—	0	0	0	0	—
	B 電動補助給水ポンプ室	1	4		5.9	59.6	1	1	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]					1	1	0	0	—	2	1	0	1	—	0	0	0	0	—	
	A 電動補助給水ポンプ室	1	4		5.9	49.5	2	2	0	0	○	3	1	0	2	○	0	0	0	0	—	一部階段上部に設置
		設置合計数[個]					2	2	0	0	—	3	1	0	2	—	0	0	0	0	—	
	テンドンギャラリ及びビョールド保修室(4号機)	1	4		3.3	398.9	3	0	0	3	○	6	0	0	6	○	0	0	0	0	—	
		2-1	4		3.3	15	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		2-2	4		5.9	172.5	3	1	0	2	○	8	2	0	6	○	0	0	0	0	—	
			設置合計数[個]					7	1	0	6	—	15	2	0	13	—	0	0	0	0	—
	通路	1	4		7.5	510.6	9	5	4	0	○	16	5	0	11	○	0	0	0	0	—	
		2																			欠番	
		3	4		5.9	34.3	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		4	4		4.3	24.8	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		5	4		4.3	24.8	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		6	4		5.8	62.2	1	0	1	0	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		7																			欠番	
			設置合計数[個]					13	8	5	0	—	21	6	0	15	—	0	0	0	0	—

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。







第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (29/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域(区画)名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考
							煙感知器					熱感知器					炎感知器					
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	
	B 安全補機室空調ファン、配管室	1	4		7.9	26.3	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		2	4		7.9	25.6	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		3																				欠番
		4	4		5.3	27.2	1	0	0	1	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		5	4		7.9	58.4	1	1	0	0	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						4	3	0	1	—	5	2	0	3	—	0	0	0	0	—
	A 安全補機室空調ファン、配管室	1	4		7.9	57.4	1	1	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		2	4		7.9	25.6	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		3	4		7.9	26.5	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		4	4		5.3	27.2	1	0	1	0	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						4	3	1	0	—	5	3	0	2	—	0	0	0	0	—
	制御棒駆動装置電源室及び通路	1	4		3.9	87.1	1	2	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		2																				欠番
		3	4		7.9	290.6	4	2	2	0	○	9	2	0	7	○	0	0	0	0	—	
		4																				欠番
		5	4		4.3	45.3	1	1	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		6	4		5.0	146.3	2	3	0	0	C	6	2	0	4	D	0	0	0	0	—	
		7	4		7.9	11.5	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		8																				欠番
		9	4		6.5	53.3	1	0	0	1	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		10	4		3.0	20.9	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		11	4		2.5	105.7	3	0	2	1	A,C	8	0	0	8	○	0	0	0	0	—	
		12	4		3.6	111.2	1	2	0	0	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
	設置合計数[個]						15	10	4	4	—	33	7	0	26	—	0	0	0	0	—	
	A D/G吸気消音器室	1	4		3.9	18.6	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						1	0	0	1	—	1	0	0	1	—	0	0	0	0	—

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (30/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域 (区画) 名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考	
							煙感知器					熱感知器					炎感知器						
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認		
		1-1	4		3.9	117.1	0	0	0	0	G	0	1	0	0	-	6	0	0	6	G	上部グレーチング、1-2煙を兼用	
		1-2	4		4.2	117.1	2	1	1	0	G	4	1	0	3	G	0	0	0	0	-	グレーチング床	
		2-1	4		3.9	97.2	1	0	0	1	G	1	0	0	1	-	3	0	0	3	G	上部グレーチング、2-2煙を兼用	
		2-2	4		4.2	97.2	2	2	0	0	G	3	1	0	2	G	0	0	0	0	-	グレーチング床	
		3-1	4		3.9	36.3	0	0	0	0	G	0	0	0	0	-	2	0	0	2	G	上部グレーチング、3-2煙を兼用	
		3-2	4		4.2	36.3	1	0	1	0	G	2	1	0	1	G	0	0	0	0	-	グレーチング床	
		4	4		7.9	26.5	1	0	1	0	C	1	1	0	0	○	0	0	0	0	-		
		5	4		7.9	26.5	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	-		
		6-1	4		3.9	54.2	0	0	0	0	G	0	0	0	0	-	2	0	0	2	G	上部グレーチング、6-2煙を兼用	
		6-2	4		4.2	54.2	1	1	0	0	G	2	0	0	2	G	0	0	0	0	-	グレーチング床	
		7-1	4		3.9	191.5	0	0	0	0	G	0	0	0	0	-	11	0	0	11	G	上部グレーチング、7-2煙を兼用	
		7-2	4		4.2	191.5	3	2	1	0	G	7	1	0	6	G	0	0	0	0	-	グレーチング床	
		8-1	4		2.9	32.9	0	0	0	0	G	0	0	0	0	-	2	0	0	2	G	上部グレーチング、8-2煙を兼用	
		8-2	4		5.2	32.9	1	0	1	0	G	1	0	0	1	G	0	0	0	0	-	グレーチング床	
		9	4		4.1	75.2	2	1	0	1	○	3	1	0	2	○	0	0	0	0	-		
		10	4		2.8	8	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	-		
		11	4		5.7	156.8	3	2	0	1	○	6	2	0	4	○	0	0	0	0	-		
		12																				欠番	
		13																				欠番	
		14																				欠番	
		15																				欠番	
		16	4		6.5	142.7	2	1	1	0	○	5	1	0	4	○	0	0	0	0	-		
		17	4		6.5	290.7	6	3	3	0	C	10	2	0	8	○	0	0	0	0	-		
		設置合計数[個]					27	14	9	4	-	47	13	0	35	-	26	0	0	26	-		
		1	4		3.3	115	1	1	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	-		
		設置合計数[個]					1	1	0	0	-	2	1	0	1	-	0	0	0	0	-		
		アニュラス空気浄化 フィルタユニット室																					

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。







第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (32/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域(区画)名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考
							煙感知器					熱感知器					炎感知器					
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	
	体積制御タンク及び通路	14	4		4.3	11.8	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		15	4		7.8	52.9	1	1	0	0	○	2	0	0	2	D	0	0	0	0	—	
		16	4		7.8	203	7	4	2	1	A,C	12	3	0	9	B	0	0	0	0	—	一部耐火倉庫内に設置
		17	4		7.8	14.3	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		18	4		3.5	107.5	1	1	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—	
		19																				欠番
		20	4		3.0	240	2	4	0	0	○	4	1	0	3	○	0	0	0	0	—	
		21	4		3.0	17.6	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		22																				欠番
		23																				欠番
		24-1	4		3.0	84.7	2	0	0	2	○	8	0	0	8	B,D	0	0	0	0	—	
		24-2	4		3.0	19.3	1	1	0	0	○	2	1	0	1	B	0	0	0	0	—	
		25																				欠番
		26	4		4.1	39.4	1	0	0	1	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
	設置合計数[個]						43	28	8	13	—	78	25	0	58	—	2	0	0	2	—	
	B D/G吸気消音器室	1	4		3.6	19.6	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
	設置合計数[個]						1	0	0	1	—	1	0	0	1	—	0	0	0	0	—	
	MGセット室	1	4		4.2	64.2	1	2	0	0	○	2	3	0	0	○	0	0	0	0	—	
	設置合計数[個]						1	2	0	0	—	2	3	0	0	—	0	0	0	0	—	
	燃料取替用水ポンプ横倉庫	1	4		4.3	22.2	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
	設置合計数[個]						1	1	0	0	—	1	1	0	0	—	0	0	0	0	—	
	ケーブルトレイスペース	1	4		2.5	176	4	2	0	2	A	9	1	0	8	○	0	0	0	0	—	
	設置合計数[個]						4	2	0	2	—	9	1	0	8	—	0	0	0	0	—	
	ケーブルエリア	1	4		3.7	89.1	2	1	0	1	A	6	1	0	5	B	0	0	0	0	—	
	設置合計数[個]						2	1	0	1	—	6	1	0	5	—	0	0	0	0	—	
	ケーブルトレイスペース	1	4		6.4	51.6	1	1	0	0	○	2	1	0	1	E	0	0	0	0	—	
	ケーブルトレイスペース	2	4		6.4	—	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	感知区画1に含む
	設置合計数[個]						1	1	0	0	—	2	1	0	1	—	0	0	0	0	—	

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (33/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域 (区画) 名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考	
							煙感知器					熱感知器					炎感知器						
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認		
	主蒸気・主給水管室	1-1	4		6.8	142.5	0	0	0	0	G	0	0	0	0	-	7	0	0	7	G	上部グレーチング、1-4煙を兼用	
		1-2	4		3.0	67.6	1	0	0	1	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	-		
		1-3	4		7.9	172.3	0	2	0	0	G	0	2	0	0	-	2	0	0	2	G	上部グレーチング、グレーチング床、1-4煙を兼用	
		1-4	4		4.7	168.5	6	5	0	1	A,G	16	12	0	4	G	0	0	0	0	-	グレーチング床	
		2	4		6.5	161	3	1	0	2	○	6	0	0	6	○	0	0	0	0	-	一部グレーチング	
		3																					欠番
		4	4		3.2	28.4	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	-		
		設置合計数[個]						11	8	0	5	-	25	14	0	13	-	9	0	0	9	-	
	復水ピットエリア	1	4		-	307.9	0	0	0	0	N	0	0	0	0	N	0	0	0	0	N		
		設置合計数[個]						0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	
	格納容器給気ファン室及び通路	1	4		6.5	43.7	1	1	0	0	○	3	2	0	1	○	0	0	0	0	-		
		2	4		3.8	44.5	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	-		
		3	4		3.8	68.3	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	-		
		4	4		6.5	116.5	2	1	0	1	○	4	0	0	4	○	0	0	0	0	-		
		5	4		6.5	226	4	1	0	3	○	7	0	0	7	○	0	0	0	0	-		
		6	4		6.5	63.1	1	0	0	1	○	7	0	0	7	○	0	0	0	0	-		
		7	4		3.8	16.6	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	-		
		8	4		3.8	29.1	1	0	0	1	○	1	0	0	1	D	0	0	0	0	-		
		9																					欠番
		10	4		2.5	7.2	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	-		
		11	4		6.5	168.6	3	2	0	1	C	5	2	0	3	D	0	0	0	0	-		
		12	4		2.2	113.1	1	0	0	1	○	12	2	0	10	○	0	0	0	0	-		
		13	4		3.5	68.9	1	0	0	1	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	-		
		14	4		2.2	44.3	1	0	0	1	○	4	1	0	3	B	0	0	0	0	-		
	設置合計数[個]						19	6	0	13	-	48	8	0	40	-	0	0	0	0	-		

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (34/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域(区画)名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考	
							煙感知器					熱感知器					炎感知器						
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認		
		1	4		6.5	24	1	0	0	1	○	1	0	0	1	D	0	0	0	0	—		
		2																				欠番	
		3																				欠番	
		4																				欠番	
		5																				欠番	
		6																				欠番	
		7	4		6.5	38.4	4	0	0	4	I	4	0	0	4	I	0	0	0	0	I	高放射線エリア、一部ダクト内設置	
		8	4		6.5	23.3	2	0	0	2	I	2	0	0	2	I	0	0	0	0	I	高放射線エリア、一部ダクト内設置	
		9	4		6.4	32.5	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—		
		10	4		6.4	23.8	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—		
		11	4		6.4	10	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—		
		12																				欠番	
		13																				欠番	
		14																				欠番	
		15																				欠番	
		16																				欠番	
		17																				欠番	
		18																				欠番	
		19	4		2.2	115	1	0	0	1	C	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—		
		20	4		6.5	537.3	8	2	0	6	C	19	3	0	16	○	0	0	0	0	—		
		21	4		3.0	37.8	1	1	0	0	○	1	2	0	0	○	0	0	0	0	—		
		22																				欠番	
		23																				欠番	
		24	4		4.4	121.2	2	2	0	0	○	4	0	0	4	○	0	0	0	0	—		
		25	4		6.4	361.9	9	1	0	8	A	23	1	0	22	B	0	0	0	0	—		
		26																				欠番	
		27	4		6.5	37.8	1	1	0	0	○	2	1	0	1	○	0	0	0	0	—		
		28	4		3.2	49.6	1	0	0	1	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—		
		設置合計数[個]						33	7	0	26	—	62	7	0	56	—	0	0	0	0	—	

通路

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (35/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域 (区画) 名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考	
							煙感知器					熱感知器					炎感知器						
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認		
	A 中央制御室外原子炉 停止盤室	1	4		3.8	22.1	1	1	0	0	C	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—		
		設置合計数[個]					1	1	0	0	—	1	1	0	0	—	0	0	0	0	—		
	B 中央制御室外原子炉 停止盤室	1	4		3.8	21.3	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—		
		設置合計数[個]					1	1	0	0	—	1	1	0	0	—	0	0	0	0	—		
	B ディーゼル発電機給 気ファン室	1	4		6.1	27.6	2	0	0	2	A	3	0	0	3	B	0	0	0	0	—		
		2	4		6.1	18.4	1	0	0	1	H	2	0	0	2	H	0	0	0	0	H	吸排気ダクト	
		3	4		6.1	25.7	1	1	0	0	C	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	一部上屋	
		設置合計数[個]					4	1	0	3	—	7	0	0	7	—	0	0	0	0	—		
	格納容器給気ユニット室	1																				欠番	
		2	4		5.6	26.9	2	0	0	2	○	2	0	0	2	B	0	0	0	0	—		
		3																					欠番
		4	4		5.6	26.9	2	0	0	2	○	2	0	0	2	B	0	0	0	0	—		
		5	4		4.8	19.1	1	0	0	1	A	2	0	0	2	B	0	0	0	0	—		
	設置合計数[個]					5	0	0	5	—	6	0	0	6	—	0	0	0	0	—			
	A ディーゼル発電機給 気ファン室	1																				欠番	
		2	4		6.0	6.9	1	0	0	1	H	1	0	0	1	H	0	0	0	0	H	吸排気ダクト	
		3																					欠番
		4	4		6.1	17	1	0	0	1	H	2	0	0	2	H	0	0	0	0	H	吸排気ダクト	
		5	4		6.1	25.4	2	1	0	1	A	3	0	0	3	○	0	0	0	0	—		
		6	4		6.1	14.3	1	0	0	1	C	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—		
	設置合計数[個]					5	1	0	4	—	7	0	0	7	—	0	0	0	0	—			
	燃料検査室及び通路	1-1	4		13.9	42.1	1	0	0	1	A,C	0	0	0	0	—	2	0	0	2	○		
		1-2	4		9.1	87.7	2	2	0	0	○	0	2	0	0	—	2	0	0	2	○		
		1-3	4		8.9	272.3	5	1	0	4	A,C	0	1	0	0	—	10	0	0	10	○		
		2-1	4		4.5	64.3	1	0	0	1	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—		
		2-2	4		3.0	44.7	1	1	0	0	○	4	0	0	4	B	0	0	0	0	—		
		2-3	4		14.0	288.1	22	1	0	21	A,C	0	0	0	0	—	6	0	0	6	○		
		3	4		5.1	57.9	2	1	0	1	A,C	3	1	0	2	B	0	0	0	0	—		
		4	4		9.1	22.7	1	0	0	1	C	0	0	0	0	—	1	0	0	1	○		
		5-1	4		6.0	38.6	1	0	0	1	A,C	0	0	0	0	—	1	0	0	1	○		
		5-2	4		2.4	38.6	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—		
	6																					欠番	

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (36/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域 (区画) 名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考
							煙感知器					熱感知器					炎感知器					
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	
	燃料検査室及び通路	7-1	4		4.8	80.2	3	0	0	3	○	6	0	0	6	B	0	0	0	0	—	
		7-2	4		5.4	80.2	3	2	0	1	C	6	0	0	6	D	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]					43	9	0	34	—	22	4	0	21	—	22	0	0	22	—	
	キャスク仮置場	1	4		18.2	183.6	4	0	0	4	A	0	2	0	0	—	6	0	0	6	○	
		設置合計数[個]					4	0	0	4	—	0	2	0	0	—	6	0	0	6	—	
	アニュラスエリア	1-1	4		3.4	116	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	3	0	0	3	○	
		1-2	4		4.5	116	2	2	0	0	○	4	1	0	3	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]					4	2	0	2	—	4	1	0	3	—	3	0	0	3	—	
	原子炉補機冷却水サー ジタンク室	1-1	4		8.5	189	5	2	0	3	C	0	2	0	0	—	4	0	0	4	○	
		1-2	4		2.0	25.1	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]					6	3	0	3	—	1	2	0	1	—	4	0	0	4	—	
	4A階段	1	4		—	—	2	2	0	0	○	4	0	0	4	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]					2	2	0	0	—	4	0	0	4	—	0	0	0	0	—	要目表に記載していない火災区域 (区画)
	4B階段	1	4		—	—	3	2	0	1	○	5	0	0	5	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]					3	2	0	1	—	5	0	0	5	—	0	0	0	0	—	要目表に記載していない火災区域 (区画)
	4C階段	1	4		—	—	3	3	0	0	○	6	0	0	6	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]					3	3	0	0	—	6	0	0	6	—	0	0	0	0	—	要目表に記載していない火災区域 (区画)
	4D階段	1	4		—	—	2	2	0	0	○	3	0	0	3	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]					2	2	0	0	—	3	0	0	3	—	0	0	0	0	—	要目表に記載していない火災区域 (区画)
	4E階段	1	4		—	—	2	2	0	0	○	4	0	0	4	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]					2	2	0	0	—	4	0	0	4	—	0	0	0	0	—	要目表に記載していない火災区域 (区画)
	4P階段	1	4		—	—	1	0	0	1	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]					1	0	0	1	—	2	0	0	2	—	0	0	0	0	—	要目表に記載していない火災区域 (区画)
	4CD-PCCV	1	4		—	—	3	1	0	2	○	4	1	0	3	○	8	0	0	8	○	
		設置合計数[個]					3	1	0	2	—	4	1	0	3	—	8	0	0	8	—	要目表に記載していない火災区域 (区画)
	4AB-PCCV	1	4		—	—	3	1	0	2	○	5	1	0	4	○	8	0	0	8	○	
		設置合計数[個]					3	1	0	2	—	5	1	0	4	—	8	0	0	8	—	要目表に記載していない火災区域 (区画)
	A蒸気発生器保管庫	1	共用		8.5	1000.8	14	20	0	0	C	0	16	0	0	—	74	0	0	74	○	
		2	共用		2.7	28	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]					15	21	0	0	—	1	16	0	1	—	74	0	0	74	—	

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (37/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域(区画)名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考	
							煙感知器					熱感知器					炎感知器						
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認		
	B蒸気発生器保管庫	1	共用		8.3	968.9	13	20	0	0	○	0	16	0	0	—	64	0	0	64	○		
		2	共用		2.7	29.6	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—		
		設置合計数[個]						14	21	0	0	—	1	16	0	1	—	64	0	0	64	—	
	海水ポンプ室	—	共用		—	—	0	0	0	0	—	0	0	0	6	K	0	12	0	0	K	屋外エリア	
		設置合計数[個]						0	0	0	0	—	0	0	0	6	—	0	12	0	0	—	
	海水管トンネルエリア	—	共用		—	—	160	109	0	51	○	132	70	0	62	L	2	0	0	2	—	屋外エリア、ケーブル敷設エリアには熱感知器の代わりに光ファイバーを設置	
		設置合計数[個]						160	109	0	51	—	132	70	0	62	—	2	0	0	2	—	
	3号A-DG燃料油貯蔵タンク	1	3		—	80.8	0	0	0	0	—	2	2	0	0	M	0	1	0	0	M	屋外エリア	
		設置合計数[個]						0	0	0	0	—	2	2	0	0	—	0	1	0	0	—	
	3号B-DG燃料油貯蔵タンク	1	3		—	80.8	0	0	0	0	—	2	2	0	0	M	0	1	0	0	M	屋外エリア	
		設置合計数[個]						0	0	0	0	—	2	2	0	0	—	0	1	0	0	—	
	重油タンク3A	1	共用		—	87.6	0	0	0	0	—	1	1	0	0	M	0	1	0	0	M	屋外エリア	
		設置合計数[個]						0	0	0	0	—	1	1	0	0	—	0	1	0	0	—	
	重油タンク3B	1	共用		—	87.6	0	0	0	0	—	1	1	0	0	M	0	1	0	0	M	屋外エリア	
		設置合計数[個]						0	0	0	0	—	1	1	0	0	—	0	1	0	0	—	
	4号A-DG燃料油貯蔵タンク	1	4		—	80.8	0	0	0	0	—	2	2	0	0	M	0	1	0	0	M	屋外エリア	
		設置合計数[個]						0	0	0	0	—	2	2	0	0	—	0	1	0	0	—	
	4号B-DG燃料油貯蔵タンク	1	4		—	80.8	0	0	0	0	—	2	2	0	0	M	0	1	0	0	M	屋外エリア	
		設置合計数[個]						0	0	0	0	—	2	2	0	0	—	0	1	0	0	—	
	重油タンク4A	1	共用		—	87.6	0	0	0	0	—	1	1	0	0	M	0	1	0	0	M	屋外エリア	
		設置合計数[個]						0	0	0	0	—	1	1	0	0	—	0	1	0	0	—	
	重油タンク4B	1	共用		—	87.6	0	0	0	0	—	1	1	0	0	M	0	1	0	0	M	屋外エリア	
		設置合計数[個]						0	0	0	0	—	1	1	0	0	—	0	1	0	0	—	
	空冷式非常用発電装置 エリア	—	共用		—	—	0	0	0	0	—	0	1	0	0	K	0	1	0	0	K	屋外エリア	
		設置合計数[個]						0	0	0	0	—	0	1	0	0	—	0	1	0	0	—	要目表に記載していない火災区域(区画)
		—	共用		—	—	—	0	0	0	0	—	0	1	0	0	K	0	1	0	0	K	屋外エリア
		設置合計数[個]						0	0	0	0	—	0	1	0	0	—	0	1	0	0	—	要目表に記載していない火災区域(区画)
		—	共用		—	—	—	0	0	0	0	—	0	1	0	0	K	0	1	0	0	K	屋外エリア
		設置合計数[個]						0	0	0	0	—	0	1	0	0	—	0	1	0	0	—	要目表に記載していない火災区域(区画)
		—	共用		—	—	—	0	0	0	0	—	0	1	0	0	K	0	1	0	0	K	屋外エリア
	設置合計数[個]						0	0	0	0	—	0	1	0	0	—	0	1	0	0	—	要目表に記載していない火災区域(区画)	

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



第2-1-1表 火災区域又は火災区画における火災感知器の設置個数 (38/38)

火災区域 (区画) 番号	火災区域(区画)名称	感知 区画	号機	フロア レベル [m]	天井 高さ [m]	床面積 [m <sup>2</sup> ]	感知器台数															備考
							煙感知器					熱感知器					炎感知器					
							必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	必要 数 [個]	既設 感知器 数 [個]	消火 設備用 感知器 流用数 [個]	追設 数 [個]	消防法 適合 確認	
	A-廃棄物庫	1	共用		7.1	849.5	73	70	0	3	○	140	0	0	140	○	0	0	0	0	—	
		2	共用		7.1	93.4	3	3	0	0	○	5	0	0	5	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						76	73	0	3	—	145	0	0	145	—	0	0	0	0	—
	B-廃棄物庫	1	共用		7.0	570	12	0	0	12	○	24	24	0	0	○	0	0	0	0	—	
		2	共用		7.0	125.6	4	2	0	2	A	6	0	0	6	○	0	0	0	0	—	
		設置合計数[個]						16	2	0	14	—	30	24	0	6	—	0	0	0	0	—
	C-廃棄物庫	1	共用		5.2	1328.2	29	29	0	0	○	58	0	0	58	○	0	0	0	0	—	
		2	共用		5.2	515.3	12	12	0	0	C	24	0	0	24	D	0	0	0	0	—	
		3																				欠番
		4	共用		5.2	31.8	1	1	0	0	○	2	0	0	2	○	0	0	0	0	—	
		5	共用		5.2	6.9	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		6	共用		5.2	1276.5	29	29	0	0	C	59	0	0	59	D	0	0	0	0	—	
		7	共用		5.2	21.9	1	1	0	0	○	1	0	0	1	○	0	0	0	0	—	
		8																				欠番
		9	共用		5.2	525.8	12	12	0	0	C	24	0	0	24	D	0	0	0	0	—	
	設置合計数[個]						85	85	0	0	—	169	0	0	169	—	0	0	0	0	—	
	緊急時対策所	1	共用		4.1	66.7	1	3	0	0	○	3	3	0	0	○	0	0	0	0	—	
		2	共用		4.1	40.1	1	2	0	0	○	2	2	0	0	○	0	0	0	0	—	
		3	共用		4.1	44	1	2	0	0	○	2	2	0	0	○	0	0	0	0	—	
		4	共用		4.1	43	1	2	0	0	○	2	2	0	0	○	0	0	0	0	—	
		5	共用		4.1	63.6	1	5	0	0	○	3	5	0	0	○	0	0	0	0	—	
		6	共用		4.1	17.9	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		7	共用		4.1	26.3	1	2	0	0	○	1	2	0	0	○	0	0	0	0	—	
		8	共用		7.9	17.6	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		9	共用		3.6	18.1	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		10	共用		7.9	17.7	1	1	0	0	○	1	1	0	0	○	0	0	0	0	—	
		11	共用		3.6	355.5	3	7	0	0	○	6	18	0	0	E	0	0	0	0	—	
	設置合計数[個]						13	27	0	0	—	23	38	0	0	—	0	0	0	0	—	

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



空調ダクトエリア ( ) 感知区画③の現場状況について

「( )空調ダクトエリアの感知区画③」および「( )空調ダクトエリア-2の感知区画③」については、凡例 H「主要構造物を耐火構造とした天井裏の部分については感知器を設置しない。(消防法施行令 第 21 条第 2 項三)」に基づき感知器を設置しないとしている。当該エリアは中央制御室横通路の天井裏であり、現場状況について以下に示す。

当該エリアの配置断面を図 1 に、また、当該エリアの平面図、写真撮影場所及び写真撮影方向を図 2 に示す。

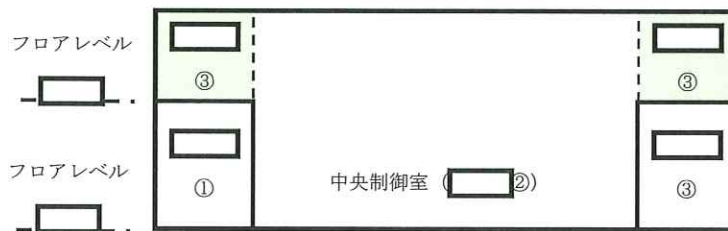
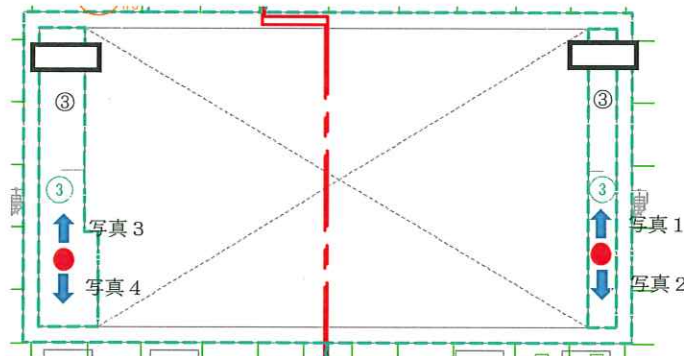


図 1 配置断面



<凡例>

- : 写真撮影場所
- ↑ : 写真撮影方向

図 2 平面図

1. ( )空調ダクトエリアの感知区画③

中央制御室横通路の天井裏で主要構造物は耐火構造である金属躯体、コンクリートである。



写真 1



写真 2

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



2.  空調ダクトエリア-2の感知区画③

中央制御室横通路の天井裏で主要構造物は耐火構造である金属躯体、コンクリートである。

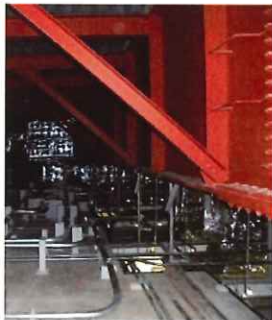


写真3



写真4

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

廃液貯蔵タンク室 [ ] の感知区画①、②の現場状況について

[ ] 廃液貯蔵タンク室の感知区画①」および [ ] 廃液貯蔵タンク室の感知区画②」については、凡例 I 「当該エリアは、高放射線エリアであり、放射線量を考慮した感知器配置設計を実施する。」としている。当該エリアの現場状況について以下に示す。

当該エリアの配置断面を図 1 に、また、当該エリア及び当該エリア上部階の平面図、写真撮影場所及び写真撮影方向を図 2 に示す。

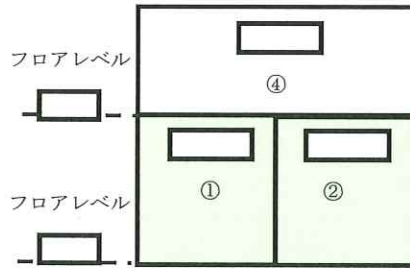


図 1 配置断面

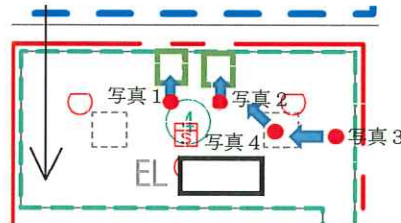


図 2 [ ] ④平面図

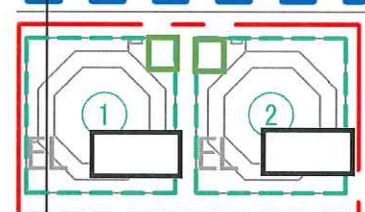


図 3 [ ] ①、[ ] ②平面図

<凡例>

- : 写真撮影場所
- ↑ : 写真撮影方向
- : アクセスルート  
(コンクリート蓋部)

3. [ ] の感知区画①、②のアクセスルートについて

[ ] の感知区画①、②のアクセスルートは、上部階の [ ] の感知区画④のコンクリート蓋部から下に降りるが、現状当該コンクリート蓋上部に、ドラム缶輸送用レールがあり、当該部屋への立入は困難な状況となっている。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。





写真 1



写真 2



写真 3



写真 4

4. の感知区画①、②内の機器について  
の感知区画①、②には、使用済樹脂貯蔵タンクが設置されており、金属製のタンク内に使用済樹脂が保管されている。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

炉内計装配管室 [ ] の感知区画②の現場状況について

[ ] 炉内計装配管室の感知区画②については、凡例 I 「当該エリアは、高放射線エリアであり、放射線量を考慮した感知器配置設計を実施する。」としている。当該エリアの現場状況について以下に示す。

当該エリアの配置断面図を図 1 に、また、当該エリア及び当該エリアの隣接エリア平面図、写真撮影場所及び写真撮影方向を図 2 に示す。

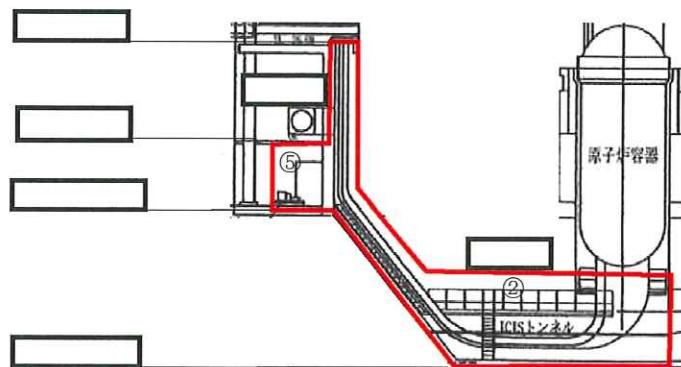


図 1 配置断面

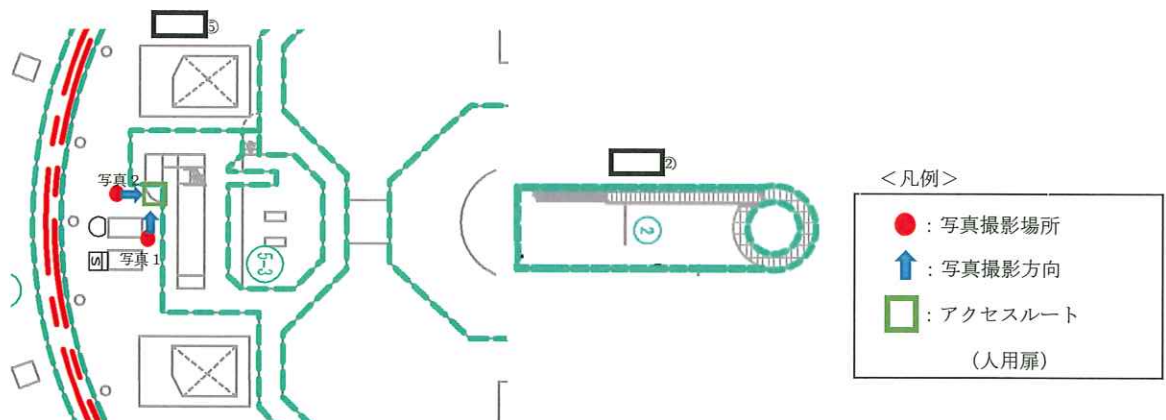


図 2 [ ] ⑤、[ ] ②平面図

1. [ ] の感知区画②のアクセスルートについて  
 [ ] の感知区画②のアクセスルートは、隣接エリアの [ ] の感知区画⑤の人用扉から入室するが、プラント運転中及びシンプルチューブ引抜き時は高放射線エリアとなっており、当該部屋への立ち入りは困難な状況となっている。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。





写真1



写真2

2.  の感知区画②内の機器について  
 の感知区画②には、炉内計測用のシンプルチューブが金属製の配管内に布設されている。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

体積制御タンク室 [ ] の感知区画⑦現場状況について

[ ] 体積制御タンク室の感知区画⑦については、凡例 I 「当該エリアは、高放射線エリアであり、放射線量を考慮した感知器配置設計を実施する。」としている。当該エリアの現場状況について以下に示す。

当該エリアの配置断面図を図 1 に、また、当該エリア及び当該エリアの隣接エリア平面図、写真撮影場所及び写真撮影方向を図 2 に示す。

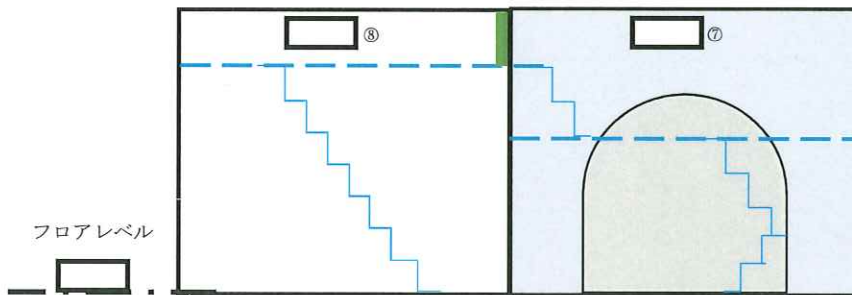


図 1 配置断面

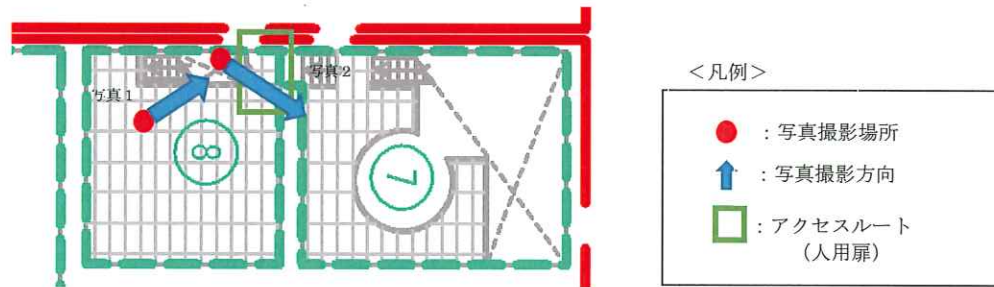


図 2 [ ] ⑦、[ ] ⑧の平面図

1. [ ] の感知区画⑦のアクセスルートについて

[ ] の感知区画⑦のアクセスルートは、隣接エリアの [ ] の感知区画⑧の人間用扉から入室するが、高線量エリアであり、施錠管理されていることから、体積制御タンク室内への立ち入りは困難な状況となっている。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。





写真 1



写真 2

2. の感知区画⑦内の機器について  
の感知区画⑦には、金属製の体積制御タンクが設置されている。

以 上

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

燃料移送管室 [ ] の感知区画⑩現場状況について

[ ]燃料移送管室の感知区画⑩については、凡例 I 「当該エリアは、高放射線エリアであり、放射線量を考慮した感知器配置設計を実施する。」としている。当該エリアの現場状況について以下に示す。

当該エリアの配置断面図を図 1 に、また、当該エリア及び当該エリアの隣接エリア平面図、写真撮影場所及び写真撮影方向を図 2 に示す。

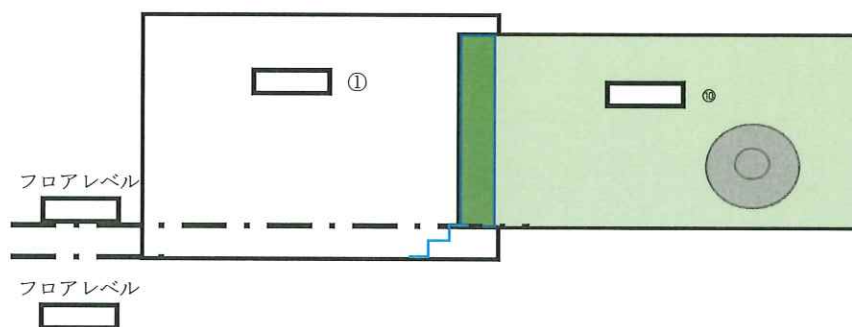


図 1 配置断面

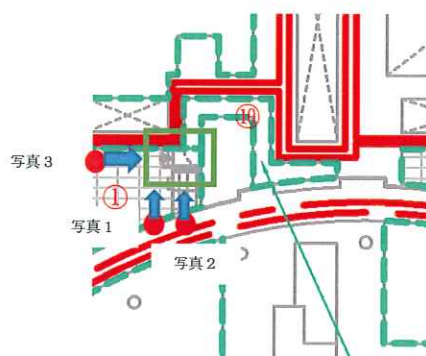


図 2 [ ] ①、[ ] ⑩の平面図

<凡例>

●	: 写真撮影場所
↑	: 写真撮影方向
□	: アクセスルート (人用扉)

1. [ ] の感知区画⑩のアクセスルートについて

[ ] の感知区画⑩のアクセスルートは、隣接エリアの [ ] の感知区画①の人用扉から入室するが、高線量エリアであり、施錠管理されていることから燃料移送管室への立ち入りは困難な状況となっている。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。





写真 1



写真 2



写真 3

2. の感知区画⑩内の機器について  
の感知区画⑩には、燃料移送管が設置しており、金属製の配管内を燃料が通  
る。

以 上

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

フィルタ室 [ ] の感知区画⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱現場状況について

[ ]再生クーラ室の感知区画⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱については、凡例 I「当該エリアは、高放射線エリアであり、放射線量を考慮した感知器配置設計を実施する。」としている。当該エリアの現場状況について以下に示す。

当該エリアの配置断面図を図 1 に、また、当該エリアの平面図、写真撮影場所及び写真撮影方向を図 2 に示す。

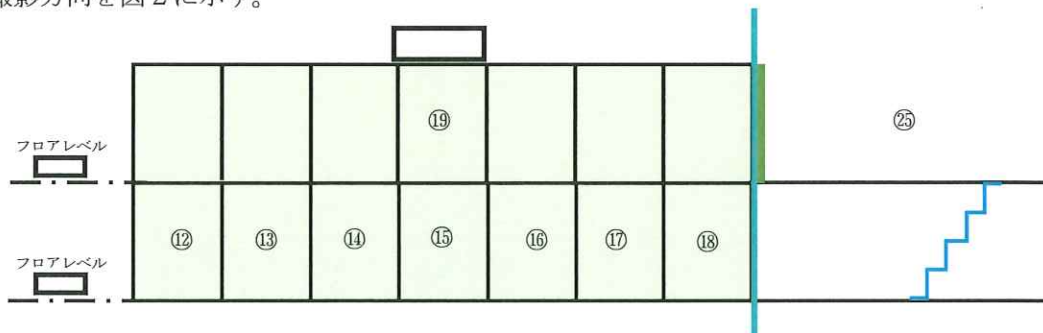


図 1 配置断面

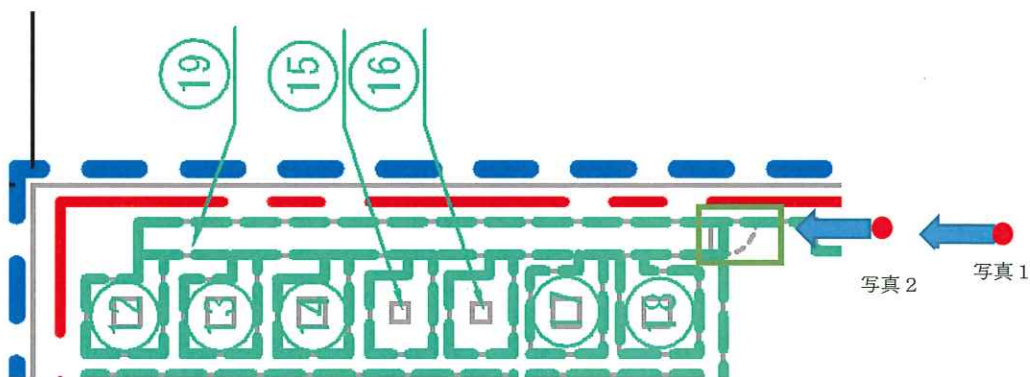


図 2 [ ]⑫, ⑬, ⑭, ⑮, ⑯, ⑰, ⑱の平面図

<凡例>

●	: 写真撮影場所
↑	: 写真撮影方向
□	: アクセスルート (人用扉)

1. [ ]の感知区画⑫, ⑬, ⑭, ⑮, ⑯, ⑰, ⑱のアクセスルートについて  
 [ ]の感知区画⑫, ⑬, ⑭, ⑮, ⑯, ⑰, ⑱のアクセスルートは、隣接エリアの [ ]  
 [ ]の感知区画㉔の人員扉から入室可能であるが、高線量エリアであり、施錠管理され  
 ていることから、当該エリアへの入室は困難な状況となっている。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。





写真1



写真2

2. の感知区画内⑫, ⑬, ⑭, ⑮, ⑯, ⑰, ⑱の機器について  
の感知区画⑫にはA 冷却材脱塩塔入口フィルタ、感知区画⑬にはB 冷却材脱塩塔フィルタ、感知区画⑭には冷却材フィルタ、感知区画⑮にはA 封水注入フィルタ、感知区画⑯にはB 封水注入フィルタ、感知区画⑰にはA 使用済燃料ピットフィルタ、感知区画⑱にはB 使用済燃料ピットフィルタ、感知区画⑲には照明器具が設置されている。

以上

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

脱塩塔室 [ ] の感知区画②③④⑤⑥⑦⑧現場状況について

[ ]再生クーラ室の感知区画②③④⑤⑥⑦⑧)については、凡例 I「当該エリアは、高放射線エリアであり、放射線量を考慮した感知器配置設計を実施する。」としている。当該エリアの現場状況について以下に示す。

当該エリアの配置断面図を図 1 に、また、当該エリア及び当該エリアの隣接エリア平面図、写真撮影場所及び写真撮影方向を図 2 に示す。

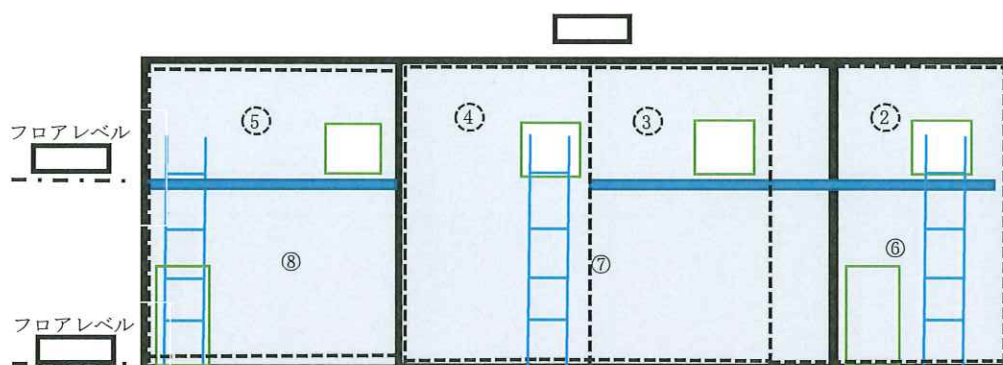


図 1 配置断面

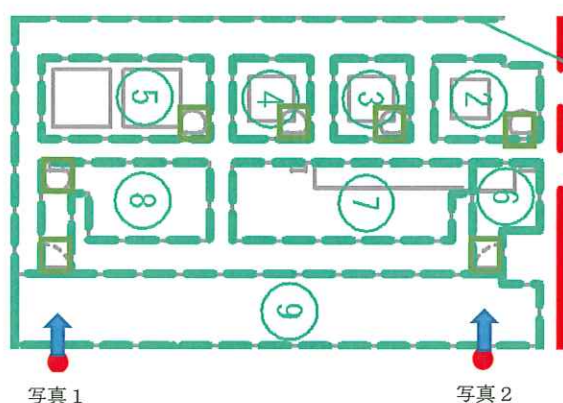


図 2 [ ] ②③④⑤⑥⑦⑧の平面図

<凡例>

- : 写真撮影場所
- ↑ : 写真撮影方向
- : アクセスルート  
(人用扉、開口部)

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



1. [ ]の感知区画②③④⑤⑥⑦⑧のアクセスルートについて

[ ]の感知区画⑥⑦⑧のアクセスルートは、隣接エリアの[ ]の感知区画⑨にある人用扉から入室できるが、高線量エリアであり、施錠管理されていることから、当該エリアへの立入は困難な状況となっている。感知区画②③④のアクセスルートは感知区画⑥及び⑦から入室できるが、高線量であることまた、感知区画⑥の人用扉に施錠がなされていることから、当該エリアへの立入は困難な状況となっている。感知区画⑤のアクセスルートは感知区画⑧から入室できるが、高線量であることまた、感知区画⑥の人用扉に施錠がなされていることから、当該エリアへの立入は困難な状況となっている。



写真1



写真2

2. [ ]の感知区画②③④⑤⑥⑦⑧内の機器について

[ ]の感知区画⑥⑦⑧には、金属製の脱塩塔ライン配管及び弁が設置されている。感知区画②には、金属管体の冷却材陽イオン脱塩塔が設置されている。感知区画③には、金属管体のA冷却材混床式脱塩塔が設置されている。感知区画④には、金属管体のB冷却材混床式脱塩塔が設置されている。感知区画⑤には、金属管体のA使用済燃料ピット脱塩塔及びB使用済燃料ピット脱塩塔が設置されている。

以上

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

再生熱交換器室 ( ) の感知区画⑦-4 現場状況について

( ) 再生熱交換器室の感知区画⑦-4 については、凡例 I 「当該エリアは、高放射線エリアであり、放射線量を考慮した感知器配置設計を実施する。」としている。当該エリアの現場状況について以下に示す。

当該エリアの当該エリアの平面図、写真撮影場所及び写真撮影方向を図 1 に示す。



図 1 ( ) ⑦-4 の平面図 (E.L. )

1. ( ) の感知区画⑦-4 再生熱交換器室のアクセスルートについて

( ) の感知区画⑦-4 再生熱交換器室のアクセスルートは、同感知区画の人用扉から入域できるが、高線量エリアであり、施錠管理されていることから、立ち入りは困難な状況となっている。



写真 1



写真 2

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



2. の感知区画⑦-4 再生熱交換器室内の機器について

再生熱交換器室内には、金属製である再生熱交換器が設置されている。

以 上

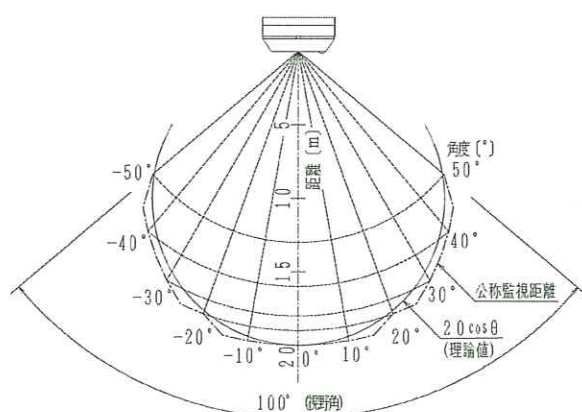
枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

炎感知器の監視範囲について

炎感知器は、屋内に使用する炎感知器、海水ポンプエリアエリアに使用する炎感知器、空冷式非常用発電装置に使用する炎感知器、燃料油貯蔵タンク及び重油タンクエリアに使用する炎感知器の 4 種類があり、それぞれの監視範囲について、以下の通り説明する。

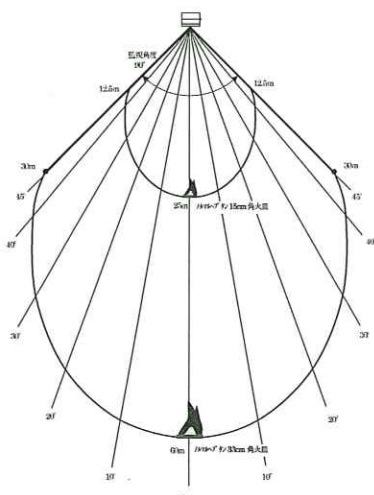
1. 屋内に使用する炎感知器

屋内に使用する感知器は、最大視野角 100° の円錐状となっており、公称監視距離は 13m～20m である。



2. 海水ポンプエリアエリアに使用する炎感知器

海水ポンプエリアエリアに使用する炎感知器は、最大視野角 90° の円錐状となっており、公称監視距離は 30m～60m である。

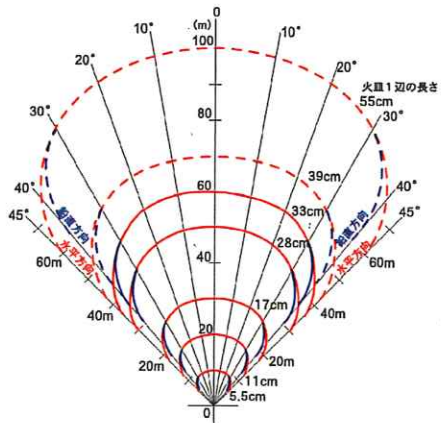


3. 空冷式非常用発電装置に使用する炎感知器

空冷式非常用発電装置に使用する炎感知器は、最大視野角 90° の円錐状となってお

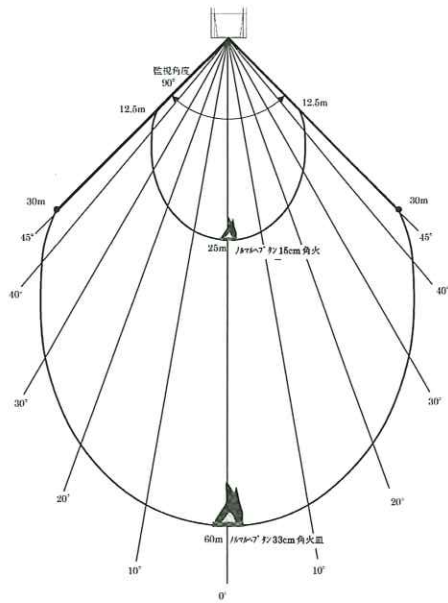


り、公称監視距離は 36m~60m である。



4. 燃料油貯蔵タンク及び重油タンクエリアに使用する炎感知器

燃料油貯蔵タンク及び重油タンクエリアに使用する炎感知器は、最大視野角 90° の円錐状となっており、公称監視距離は 30m~60m である。



以上

海水管トンネルエリアの感知器設計について

海水管トンネルエリアの感知器設計について以下に示す。

海水管トンネルエリアのトンネル部長さは775mで、トンネル中央部のトンネル幅は4.8mである。

よってトンネル中央部の感知面積は $775 \times 4.8 = 3,720 \text{ m}^2$ となる。

また、トンネル中央部の感知器の取付面高さは4m以上であるため、煙感知器は $75 \text{ m}^2$ に1個、熱感知器は $35 \text{ m}^2$ に1個配置する。

<煙感知器>

$3,720 \text{ m}^2 \div 75 \text{ m}^2 \div 50$  個

以上より50個を均等に配置する。

<熱感知器>

$3,720 \text{ m}^2 \div 35 \text{ m}^2 \div 107$  個

なお、既設熱感知器60個の配置を考慮し、計120個を配置する。



火災区域（区画）数の整理及び火災感知器設置個数の整理について

火災区域（区画）数について以下に示す。

3号および4号機 合計数

火災区域 （区画） 総数	既工認の段階で消防 法施行規則の火災感 知器設置個数を満足 している火災区域 （区画）数	感知器B Fにて消防 法施行規則の火災感 知器設置個数を満足 した火災区域（区 画）数	設置許可にて火災感 知器を設置しないと 明記している火災区 域（区画）数
194	27	163	4

火災感知器設置個数について以下に示す。

3号および4号機 合計数

感知器B F 後の火災感 知器総数	既設火災感知器個数	感知器B Fにて消火 設備を流用する火災 感知器個数	感知器B Fにて追加 設置する火災感知器 個数
5650	1811	142	3690

## 2-2 火災区域又は火災区画の火災感知器の配置図について

火災感知器の選定においては、設置場所に対応する適切な火災感知器の種類を火災防護に関する説明書4.2(1)b.項に示す通り、消防法に準じて選定する設計とする。火災感知器の取付方法や設置個数については、消防法施行規則第23条第4項に基づき設置する設計とする。

また、火災感知器の種類や設置に関する技術的な部分については、消防設備士の確認を受け、消防法施行規則に則り設置する設計とする。

上記を踏まえた火災区域又は火災区画における火災感知器の配置について、次頁以降に示す。



枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。





枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。



枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。